

令和 7 年度
埼玉県高等学校体育連盟
剣道専門部要覧

埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部
専門部ホームページ
(<http://saitama-koukou-kendo.jp/>)

目 次

埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部内規	1
埼玉県高等学校剣道専門部ホームページ運用規定	2
埼玉県高体連主催剣道大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて	3
埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部役員表	4
県内大会予定表	5
県内・県外行事予定表	6
大会役員表	7
専門部常任・専門委員表	8
競技部役割分担表	9
関東高校剣道大会県予選会要項	10
学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会県予選会要項	12
埼玉県剣道大会要項	13
県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校剣道新人大会要項	14
大会申し合わせ事項	15
＜資料1＞春季支部大会・関東大会県予選・全国大会県予選団体戦について	19
＜資料2＞秋季支部大会・新人戦（全国選抜予選）団体戦について	20
強化行事について	21
指導普及部行事（審査・講習）について	22
高校剣道連盟一級審査会要項	23
高校剣道連盟段位審査会要項	25
令和7年度埼玉県高等学校剣道経験別大会（第7回はじめ杯）について	30
指導普及部役割分担表	31
高校剣道連盟登録用紙の入力方法	32
高校剣道連盟会費について	33
高校剣道連盟会員登録申込書学校番号	34
総務部役割分担表	35
埼玉県高体連剣道専門部行事予定	36
各書類の提出について	38

埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部内規

1. 名 称 埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部と称する。
2. 役 員
 - (1) 専門部に次の役員を置く。

専門部長	1名
副部長	若干名
参 与	若干名
委員長	1名
副委員長	4名
常任委員	30名
特別委員	若干名
 - (2) 埼玉県剣道連盟加盟団体高校剣道連盟として次の役員を置く。

加盟団体長	1名
理 事	1名
評 議 員	1名
事務局長	1名
会 計	1名
監 事	2名
3. 組 織 各部の組織と業務は次のとおりとする。（各部の部長を含む）
 - (1) 総 務 部 （5名）
 - ・庶務・記録広報・議事録
 - (2) 指導普及部 （7名）
 - ・審査会・登録・講習会
 - (3) 競 技 部 （9名）
 - ・大会運営
 - (4) 強 化 部 （9名）
 - ・選手強化

※各部の人数は原則とする。
4. 会 議 専門部に次の会議を置く。
 - (1) 部長・委員長会 専門部の重要事項の審議
(部長、副部長、委員長、副委員長、各部部長)
 - (2) 常任委員会 役員改選案・行事計画案・大会要項・運営要領・内規改正
(部長、副部長、委員長、副委員長、常任委員、特別委員)
(剣道専門部会計担当2名、ホームページ担当1名、
高校剣道連盟役員)
 - (3) 顧問総会 役員承認・行事計画・その他
 - (4) 代表者会議 大会申し合わせ事項（各校監督・主将）
 - (5) 審判委員会 審判員選出
(審判長、副審判長、委員長、副委員長、競技部、強化部)
 - (6) ホームページ委員会（部長、委員長、総務部、高校剣道連盟事務局長）
5. 役員の選出
 - (1) 専門部長は常任委員会の推薦により高等学校長に依頼する。
 - (2) 副部長、参与、委員長、各部部長は常任委員会で選出し、顧問総会で承認する。ただし、副委員長は東西南北の委員長をこれにあてる。
 - (3) 常任委員は各校剣道部顧問より選出されたもの。
 - (4) 剣道専門部会計担当（2名）、ホームページ担当（1名）
監査を除く高校剣道連盟役員は部長より任命を受け、常任委員会で推薦を受け承認されたもの。ただし、常任委員との兼務は妨げない。
 - (5) 特別委員は部長、副部長、委員長、常任委員の経験者より常任委員会の推薦により依頼することができる。
 - (6) 部長、副部長、委員長、副委員長、剣道専門部会計担当、HP担当、
高校剣道連盟役員は常任委員の定数に含まない。
6. 役員の任期 役員の任期は2年とし、再任を妨げない（但し参与はこの限りでない）

以上の規約は、埼玉県高等学校体育連盟規約・種目別専門部規定を基準として規定した。

平成 2年02月20日

改正 平成 3年12月18日

改正 平成 5年12月14日

改正 平成12年12月05日

改正 平成18年02月17日

改正 平成19年12月12日

改正 平成22年02月03日

改正 平成23年04月19日

改正 平成28年12月14日

改正 平成30年 5月30日

改正 令和5年 6月 6日

改正 令和7年4月25日

埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部 ホームページ運用規定

（目的）

1－1 本規定は埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部（以下専門部という）がインターネットホームページを活用し、専門部に関する情報を提供することにより、わかりやすく開かれた専門部を目指すことを目的として、ホームページの管理運用について定めることとする。

（ホームページ管理者およびホームページ管理運用責任者）

2－1 ホームページ管理者（以下管理者という）を専門部長とし、ホームページの管理運用を統括する。

2－2 管理者はホームページ管理運用責任者（以下責任者という）を置き、ホームページの管理運用にあたらせる。責任者は委員長とする。

（ホームページ管理運営委員会の設置）

3－1 ホームページの管理運用、ホームページに掲載する情報の選定を行うため、ホームページ管理運営委員会（以下「委員会」という）を設置する。

3－2 委員会は次の事項を掌握する。

- ①ホームページの管理運用に関すること。
- ②ホームページの掲載内容に関すること。
- ③セキュリティに関すること。
- ④人権および個人情報保護に関すること。
- ⑤知的所有権に関すること。
- ⑥その他

3－3 委員会は専門委員の中から管理者が任命する者をもって構成する。

- ①委員会には、部長（管理者）、委員長（責任者）を置く。
- ②部長は、委員を招集し、委員会を主宰する。
- ③委員長は、部長を補佐し、部長が不在の場合に、その職務を代理する。

（不正進入および改ざん等に対応）

4－1 管理者は、ホームページのセキュリティを確保する。

（個人情報。知的所有権の保護）

5－1 ホームページに情報を掲載する場合は、人権、個人情報、著作権等の知的所有権の保護等に十分注意する。

（ホームページ上に掲載する情報）

6－1 ホームページ上に掲載する情報は、次のものとする。

- ①専門部要覧
- ②大会結果
- ③段級審査会
- ④その他剣道に関すること

附則

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

埼玉県高体連主催剣道大会における個人情報
及び肖像権に関わる取り扱いについて

埼玉県高等学校体育連盟
剣 道 専 門 部

埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部は、大会参加申込書等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下の通り対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 作成が許可されている競技の大会プログラムに掲載します。
- (2) 競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。

2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 各専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
- (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降に作成が許可されている競技の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
- (3) このほか、埼玉県高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

4 各専門部としての対応について

- (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、上記の取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部委員長まで御連絡下さい。

問い合わせ先

埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部
委員長 栗原 洋右（川口市立高校）
〒333-0844 川口市上青木3-1-40
TEL 048-483-5917（代表）
FAX 048-262-5081

令和6・7年度 埼玉県高体連剣道専門部役員

(50音順)

専門部長	遠井 学(浦和東)		
専門副部長	津坂 宗秀(与野)		
専門委員長	栗原 洋右(川口市立)		
専門副委員長	松井 俊之(越谷東) : 東部支部委員長 山本 隆浩(川越) : 西部支部委員長 蒔田 正人(埼玉栄) : 南部支部委員長 森 俊幸(深谷商業) : 北部支部委員長		
参 与	吉澤 修(日高)	森田 智裕(坂戸)	
常任委員	浅野 猛(久喜工業) 泉 和毅(川口北) 伊与田 毅(大宮東) 上田 伸一(川越南) 上野 翔大(浦和) 後 雄士(春日部女子) 梅澤 誠(熊谷商業) 小野 秀樹(蕨) 勝間 健(越谷南) 倉成 俊之(羽生第一) 小久保 聡(鴻巣) 小島 武文(杉戸) 小林 一平(秩父農工科) 金野 裕二(山村学園) 齋藤 純一(熊谷女子) 清水 千聖(星野) 杉山 栄樹(秀明) 関河 諒(寄居城北) 関根 龍一(大宮) 竹内 佑樹(松山) 田中 隆宏(春日部工) 田中 達也(熊谷) 千島 貴弘(深谷第一) 長野 成吾(朝霞) 永野 雅大(不動岡) 早川 周一(久喜北陽) 平井 健輔(淑徳与野) 福田 克実(秀明英光) 藤林 洋平(志木) 古井 秀明(川越工業) 蒔田 正人(埼玉栄) 松井 俊之(越谷東) 山口 雅之(熊谷工業) 山本 隆浩(川越)		

高校剣道連盟役員 中阪 絹子(越谷西) 森田 一成(岩槻)

剣道専門部会計 加藤 太一(市立浦和) 山田 亘(坂戸西)

◎部長 ○副部長

総務部 ◎山口 雅之(熊谷工業) ○加藤 太一(市立浦和)
(8名) 上野 翔大(浦和) 梅澤 誠(熊谷商業) 小久保 聡(鴻巣)
中阪 絹子(越谷西) 古井 秀明(川越工業) 山田 亘(坂戸西)

指導普及部 ◎杉山 栄樹(秀明) ○早川 周一(久喜北陽)
(7名) 倉成 俊之(羽生第一) 小島 武文(杉戸) 小林 一平(秩父農工科)
田中 隆宏(春日部工) 永野 雅大(不動岡)

競技部 ◎勝間 健(越谷南) ○関根 龍一(大宮) 上田 伸一(川越南)
(10名) 後 雄士(春日部女子) 小野 秀樹(蕨) 関河 諒(寄居城北)
長野 成吾(朝霞) 福田 克実(秀明英光) 松井 俊之(越谷東)

強化部 ◎平井 健輔(淑徳与野) ○浅野 猛(久喜工業) 泉 和毅(川口北)
(12名) 伊与田 毅(大宮東) 金野 裕二(山村学園) 清水 千聖(星野)
竹内 佑樹(松山) 千島 貴弘(深谷第一) 藤林 洋平(志木)
蒔田 正人(埼玉栄) 森田 一成(岩槻) 山本 隆浩(川越)

令和7・8年度 埼玉県剣道連盟加盟団体高校剣道連盟役員

加盟団体長 遠井 学(浦和東)
評議員 吉澤 修(日高)
理事 森田 智裕(坂戸)
事務局 森田 一成(岩槻)
会 森田 絹子(越谷西)
監 小久保 聡(鴻巣) 上野 翔大(浦和)

令和7年度 県内大会予定表

大会名		開催期日	会場名	試合形式	申込み方法	顧問会議期日	会議会場
支部大会 (各支部主催)	東部	4月19日(土) 4月20日(日)	各地区の大会要項を確認	羽生第一高 羽生第一高	トーナメント戦	顧問会議にて 直接申込み	各地区の大会要項を確認
	西部	4月19日(土) 4月20日(日)		日高高 鶴ヶ島清風高	トーナメント戦	顧問会議にて 直接申込み	
	南部	4月19日(土) 4月20日(日)		伊奈学園高 大宮東高	トーナメント戦	顧問会議にて 直接申込み	
	北部	4月19日(土) 4月20日(日)		寄居町総合体育館 寄居町総合体育館	トーナメント戦	顧問会議にて 直接申込み	
関東大会県予選会		5月7日(水) 男女個人 5月12日(月) 男子団体 5月13日(火) 女子団体	春日部ウィングハット 春日部ウィングハット 春日部ウィングハット	トーナメント戦 〃 〃	個人、団体と も顧問会議に て直接申込み	4月25日(金) 顧問総会を兼ねる	スポーツ 総合センター
学校総合体育大会 兼全国総合体育大会 県予選会		6月20日(金) 男女個人 6月23日(月) 男子団体 6月24日(火) 女子団体	所沢市民体育館 春日部ウィングハット 春日部ウィングハット	トーナメント戦 トーナメント戦 トーナメント戦	個人、団体と も顧問会議に て直接申込み	6月11日(水)	スポーツ 総合センター
支部新人大会 (各支部主催)	東部	11月2日(日)	久喜北陽高	トーナメント戦	春季大会同様	未定	未定
	西部	11月3日(月)	城北埼玉高	トーナメント戦	郵送申込み	未定	未定
	南部	11月1日(土)	浦和高	トーナメント戦	春季大会同様	未定	未定
	北部	11月1日(土)	寄居町総合体育館	トーナメント戦	郵送申込み	未定	未定
埼玉県剣道大会 (主催 埼玉県剣道連盟)		11月18日(火)	県立武道館	個人戦 トーナメント戦	郵送申込み	責任抽選	なし
新人大会 兼県民総合体育大会		令和8年 1月19日(月) 男子団体 1月20日(火) 女子団体	県立武道館 県立武道館	トーナメント戦 〃	代表者会議に 直接申込み	1月14日(水)	県立 武道館

令和7年度 県内行事・県外大会予定表

	行 事 名	開 催 期 日	会 場 名	備 考
県 内 行 事	顧問総会 (関東県予選顧問会議)	4月25日(金)	スポーツ総合センター	
	1級審査会	6月29日(日)	スポーツ総合センター	
		10月26日(日)	スポーツ総合センター	
	段位審査会	8月12日(火)	県立武道館	
		1月6日(火)	県立武道館	
	剣道指導者講習会	8月21日(木)	県立武道館	
県 外 大 会	関東大会	6月6日(金) ～8日(日)	茨城県神栖市 かみす防災アリーナ	
	全国総合体育大会	8月7日(木) ～10日(日)	広島県広島市 広島県立総合体育館	
	国スポ関東ブロック予選	8月23日(土)	群馬県前橋市 ALSOKアリーナ	
	国民スポーツ大会	9月29日(月) ～10月1日(水)	滋賀県湖南市 湖南市総合体育館	
	全国選抜大会	令和8年 3月26日(木) ～28日(土)	愛知県春日井市 春日井市総合体育館	

令和7年度 大会役員表

50音順

1	大会会長	白遠	倉井	克典	(浦和)	:	高体連	会	長
2	大会副会長	栗原	井洋	学(浦和)	(東)	:	専門部	部	長
3	大会委員長	松山	本隆	右(川口市)	立	:	専門部	委員	長
4	大会副委員長	山本	田正	之(越谷東)	:	東部支部	委員	長	
		蒔森	俊義	浩(川越)	:	西部支部	委員	長	
		原保	武智	人(埼玉栄)	:	南部支部	委員	長	
5	審判長	津勝	間太	幸(深谷商業)	:	北部支部	委員	長	
	副審	坂田	宗秀	克(立教新座)	:				
	"	森津	藤加	志(埼玉栄)	:	専門部	参与		
	"	橋本		裕(坂戸)	:	専門部	副部長		
6	大会総務			健(越谷南)	:	競技部	部長		
7	大会会計			一(市立浦和)	:	齋藤純一	(熊谷女子)		
8	審判員			一(松伏)	:	山田亘	(坂戸西)		
	染葉幸	枝(上尾)	青山	洗(西武台)	浅岡宏	二(武南)			
	浅野万	猛(久喜工業)	荒井大	輝(淑徳与野)	新井和	久(熊谷西)			
	安藤浩	由(大宮東)	池田宏	武(皆野)	石井彰	均(越谷北)			
	石井英	三(春日部東)	綿垣裕	幸(越谷南)	泉上彰	毅(川口北)			
	猪鼻伸	健(城北埼玉)	伊田翔	毅(大宮東)	井岩竜	博(秩父農工科)			
	梅澤剛	一(川越南)	上野正	大(浦和)	後崎雄	大士(春日部女子)			
	大小寛	誠(熊谷商業)	大岡智	平(東野)	大場千	恵(栗橋北彩)			
	小田原	人(浦和実業)	小野秀	哉(川越東)	小口香	織(浦和南)			
	笠子優	杜(山久喜)	勝野英	樹(越谷南)	貝塚地	脩悟(城北埼玉)			
	櫛田温	子(栗橋北彩)	菅倉島	健(越谷南)	金菊益	巳(不動岡)			
	栗澤保	認(秀明)	栗田幸	潤(東農大三)	倉成俊	隆之(羽生第一)			
	小林彩	聡(鴻巣)	小島武	枝(春日部東)	小井将	司(三郷)			
	小金野	香(川越女子)	小戸一	文(杉戸)	小仁熊	行(川越東)			
	杉本龍	仁(山村学園)	穴戸惣	亮(川口青陵)	近藤楽	浩(小鹿野)			
	関根龍	帆(昌平)	清水山	晴(所沢)	設水千	聖諒(寄居城北)			
	高木由美	一(大宮)	関谷橋	文(富士見)	大門健	身(市立川越)			
	竹内佑	樹(松山)	竹田中	衣(開智中高)	武井中	聡(児玉)			
	田中絃	貴(山村国際)	田津久	宏(春日部工)	田中達	也(熊谷)			
	千土屋	弘(深谷第一)	津谷井	来(大宮武蔵野)	土田大	毅(浦和工業)			
	仲涼太	郎(入間向陽)	中阪未	男(川口青陵)	杉原大	貴(西武文理)			
	永野岳	大(不動岡)	永原健	子(越谷西)	長野井	吾(朝霞)			
	野沢周	志(本庄東)	萩井健	太(栄東)	長谷川佑	征(鷺宮)			
	早川光	一(久喜北陽)	平井涼	輔(淑徳与野)	福田林	克実(秀明英光)			
	藤森郷	博(山村国際)	古本寛	明(浦和工業)	藤星野	俊(西武文理)			
	本郷正	枝(秀明英光)	本松井	明(伊奈学園)	前田岡	穂(羽生第一)			
	蒔田雄	人(埼玉栄)	三谷豪	之(越谷東)	松室慶	彦(昌平)			
	持田和一	治(狭山ヶ丘)	持田健	秀(志木)	森俊	彦(所沢中央)			
	森田隆	重(進修館)	八吉河	泰(秩父農工科)	山口山	幸(深谷商業)			
	和田光	成(岩槻)	渡辺孝	幸(浦和学院)	若山	佑(熊谷工業)			
	和針雅	弘(川越女子)	高野季	英(所沢北)					
9	競技役員								
10	運営委員								
	相崎健	一(浦和一女)	阿部康	雄(大宮北)	土屋政	裕(上尾鷹の台)			
	小川ま	輔(草加東)	伊東美	岐(獨協埼玉)	新井悠	子(鷺宮)			
	小川上	み(朝霞西)	小原啓	雅(成徳深谷)	岩森靖	史(新座柳瀬)			
	小林敬	太(三工技)	熊崎一	麦(松山)	小谷大	和(不動岡)			
	坂本美	平(深谷第一)	小松知	生(吉川美南)	近藤花	遥(草加西)			
	高橋孝	子(皆野)	佐々木	覚(武南)	篠崎泰	央(本庄)			
	直井義	香(春日部)	竹内澤	澄(越谷西)	長本武	聡(滑川総合)			
	堀江寛	将(大川南)	三浦ゆ	喜(朝霞)	水野秀	範(草加南)			
	森橋幸	明(鳩ヶ谷)	吉川増	子(松山女子)	吉長綾	空(上尾南)			
		紀(深谷)	渡部文	実(日高)		香(大宮北)			

* 上記大会役員の先生方は、すべての大会運営にご協力をお願いします。

* 大会当日に欠席される場合は、事前に 後 雄士先生(春日部女子高校)まで連絡して下さい。

令和7年度 埼玉県高体連剣道専門部常任・専門委員表

常任委員会出席対象者

50音順

		総務部						33名	
東部支部	9名	新井 悠子 (鷺宮)	伊東 美岐 (獨協埼玉)	櫛田 温子 (栗橋北彩)	小谷 遥 (草加西)	小松 知生 (吉川美南)	中阪 絹子 (越谷西)	楡井 英征 (鷺宮)	若山 凌佑 (羽生第一)
		渡部 文弘 (草加)							
西部支部	6名	青山 洸 (西武台)	大隈 正平 (東野)	小針 雅弘 (川越女子)	田中 絃貴 (山村国際)	古井 秀明 (川越工業)	山田 亘 (坂戸西)		
南部支部	8名	安藤 万由 (大宮東)	上野 翔大 (浦和)	小口 香織 (浦和南)	加藤 太一 (市立浦和)	穴戸 惣亮 (川口青陵)	土屋 政裕 (上尾鷹の台)	藤田 光博 (大宮)	
北部支部	10名	梅澤 誠 (熊谷商業)	倉島 潤 (東農大三)	小久保 聡 (鴻巣)	近藤 花央 (本庄)	齋藤 純一 (熊谷女子)	長谷川 佑久 (熊谷)	三浦 ゆず子 (松山女子)	持田 和重 (進修館)
		森 俊幸 (深谷商業)	山口 雅之 (熊谷工業)						
(競技部) 44名									
東部支部	12名	石井 浩三 (春日部東)	岩崎 竜大 (草加南)	後 雄士 (春日部女子)	勝 間 健 (越谷南)	金森 大和 (不動岡)	小井 将司 (三郷)	杉本 帆 (昌平)	高野 季也 (春日部)
		半本 秀太郎 (松伏)	松井 俊之 (越谷東)	吉河 孝幸 (越谷南)	和田 光史 (杉戸)				
西部支部	14名	上田 伸一 (川越南)	岡 智哉 (川越東)	小川 まなみ (朝霞西)	笠原 堯杜 (山村学園)	栗澤 認 (秀明)	小林 彩香 (川越女子)	大門 健身 (市立川越)	仲 涼太郎 (入間向陽)
		長野 成吾 (朝霞)	藤森 祐一 (山村国際)	堀江 寛将 (川越)	丸山 雄治 (狭山ヶ丘)	室岡 慶彦 (所沢中央)			
南部支部	10名	染葉 幸枝 (上尾)	小野 秀樹 (蕨)	関根 龍一 (大宮)	津久井 未来 (大宮武蔵野)	萩原 健太 (栄東)	福田 克実 (秀明英光)	本郷 利枝 (秀明英光)	本間 寛明 (伊奈学園)
		森 優明 (鳩ヶ谷)	八木 健太郎 (浦和学院)						
北部支部	8名	新井 義久 (熊谷西)	池田 武 (皆野)	小林 洋平 (深谷第一)	篠崎 泰聡 (滑川総合)	関河 諒 (寄居城北)	武井 政聡 (児玉)	田中 達也 (熊谷)	野沢 岳志 (本庄東)
強化部 24名									
東部支部	7名	浅野 猛 (久喜工業)	石井 均 (越谷北)	大場 千恵 (栗橋北彩)	栗田 幸枝 (春日部東)	竹田 宏樹 (花咲徳栄)	前田 美穂 (羽生第一)	松岡 和彦 (昌平)	
西部支部	7名	泉 英毅 (ふじみ野)	猪鼻 健 (城北埼玉)	貝塚 脩悟 (城北埼玉)	金野 裕二 (山村学園)	清水 千聖 (星野)	藤林 洋平 (志木)	山本 隆浩 (川越)	
南部支部	5名	泉 和毅 (川口北)	伊与田 毅 (大宮東)	平井 健輔 (淑徳与野)	蒔田 正人 (埼玉栄)	森田 一成 (岩槻)			
北部支部	5名	菊地 道隆 (桶川)	竹内 佑樹 (松山)	田中 和弥 (本庄第一)	千島 貴弘 (深谷第一)	永久 貴子 (本庄第一)			
指導普及部 34名									
東部支部	12名	一田 圭輔 (草加東)	川上 敬太 (三工技)	倉成 俊之 (羽生第一)	小島 武文 (杉戸)	高橋 香 (春日部)	竹内 佳澄 (越谷西)	田中 隆宏 (春日部工)	長 武範 (草加南)
		土屋 航大 (春日部)	永野 雅大 (不動岡)	早川 周一 (久喜北陽)					
西部支部	9名	板垣 裕一 (川越工業)	岩田 靖史 (新座柳瀬)	大橋 剛男 (武蔵越生)	島田 仁 (鶴ヶ島清風)	杉山 栄樹 (秀明)	関谷 正文 (富士見)	杼原 大貴 (西武文理)	野澤 瑞喜 (朝霞西)
		星野 雅俊 (西武文理)							
南部支部	8名	浅岡 宏二 (武南)	小田 寛人 (浦和実業)	高橋 揺衣 (開智中高)	土田 毅 (浦和工業)	直井 孝義 (大宮南)	藤田 涼平 (浦和北)		
北部支部	5名	小原 啓雅 (成徳深谷)	小林 一平 (秩父農工科)	近藤 毅 (熊谷女子)	坂本 美佐子 (皆野)	吉橋 幸紀 (深谷)			

令和7年度 競技部 役割分担一覧表

*印は他部と兼務

係			常任委員	専門委員					役員生徒	
代表者会議	受付	男 子	長野 成吾	室岡 慶彦	大門 健身	岡 智哉	丸山 雄治	武井 政聡		
		女 子	上田 伸一	野沢 岳志	小川 まなみ	本間 寛明	杉本 帆	小林 洋平		
	抽選	男子(団体)	小野 秀樹	仲 涼太郎	萩原 健太	岩崎 竜大	津久井 未来	競技部責任抽選		
		女子(団体)	関河 諒	藤森 祐一	小林 彩香	篠崎 泰聡	小井 将司			
		男女個人	松井 俊之 関根 龍一 田中 達也							
	プログラム	男 子	勝間 健	*梅澤 誠 *古井 秀明						
女 子		和田 光史 高野 季也								
本	式典	開閉会式 司会進行	関河 諒 関根 龍一	萩原 健太 本間 寛明						
	広報	報道関係	勝間 健	高野 季也	*小針 雅弘					
	試合	試合進行	勝間 健	小川 まなみ	小林 彩香	(各試合場審判主任)				
		審判割当	後 雄士 上田 伸一	(審判委員会)						
		補助役員指導	松井 俊之 田中 達也	藤森 祐一	室岡 慶彦	野沢 岳志	石井 浩三	(会場作成・復帰係)		
		試合審判用具 用具購入	福田 克実 長野 成吾	高野 季也						
	検量	検 量	小野 秀樹	岩崎 竜大	篠崎 泰聡	武井 政聡	笠原 堯杜	各校生徒		
			津久井 未来	本郷 利枝	杉本 帆	林 信一				
	大会場		入場指導	福田 克実	大門 健身	仲 涼太郎	八木 健太朗	金森 大和		
			駐車場整理	福田 克実	小林 洋平					各校生徒
救護			勝間 健	小川 まなみ 染葉 幸枝						
立入禁止区域設置			福田 克実	栗澤 認 池田 武						
会場調整			勝間 健	上田 伸一						
会場手続			福田 克実	小野 秀樹						
会場作成復帰		ラインテープ指導	松井 俊之 長野 成吾 田中 達也	藤森 祐一 新井 義久 金森 大和	萩原 健太 室岡 慶彦 栗澤 認	本間 寛明 野沢 岳志 堀江 寛将	和田 光史 丸山 雄治 吉川 増実			
		放送式典準備	関根 龍一	関河 諒	小川 まなみ	本間 寛明	萩原 健太			
	清掃指導		観覧席 フロアー 1階通路・階段 2階通路・玄関 第1道場(柔道場) 第2道場(剣道場) 1階トイレ 2階トイレ 会議室 館 外	松井 俊之 *山本 隆浩 *蒔田 正人 *森 俊幸	各支部競技部専門委員					各校生徒
関 東 予 選 男 女 個 人					5月7日	東部				
関 東 予 選 男 子 団 体					5月12日	南部				
関 東 予 選 女 子 団 体					5月13日	東部				
全国高校総体男女個人					6月20日	西部				
全国高校総体男子団体					6月23日	南部				
全国高校総体女子団体					6月24日	東部				
埼玉 県 剣 道 大 会					11月18日	北部				
高校新人大会男子団体					1月19日	北部				
高校新人大会女子団体		1月20日	西部							

令和7年度 第72回 関東高等学校剣道大会県予選会の実施について

1. 日 時

令和7年5月7日(水) 男女個人<春日部ウイングハット>
 会場作成役員・補助役員集合(会場準備) 8:15
 選手入場・受付開始(顧問) 9:15
 審判員・役員打ち合わせ 9:45
 受付終了 10:00
 開会式 10:15
 試合開始予定 10:35
 表彰・閉会式予定 16:30
 審判技能向上実技研修会 17:00

令和7年5月12日(月) 男子団体<春日部ウイングハット>
 会場作成役員・補助役員集合(会場準備) 8:15
 選手入場・受付開始(顧問) 9:15
 審判員・役員打ち合わせ 9:55
 受付終了 10:10
 開会式 10:25
 試合開始予定 10:45
 表彰・閉会式予定 17:00

令和7年5月13日(火) 女子団体<春日部ウイングハット>
 会場作成役員・補助役員集合(会場準備) 8:30
 選手入場・受付開始(顧問) 8:50
 審判員・役員打ち合わせ 9:30
 受付終了 9:45
 開会式 10:00
 試合開始予定 10:20
 表彰・閉会式予定 16:00
2. 会 場

団体・個人 春日部ウイングハット
 〒344-0035 春日部市谷原新田1557-1 TEL048-733-7575
3. 試合方法

<団体戦>男女ともトーナメント戦とする。
 男女とも上位7校を関東大会(茨城県開催)の埼玉県代表とする。
 男女とも1~4位順位決定戦及び7位決定戦を行う。

<個人戦>男女ともトーナメント戦とする。
 男女とも上位4名を関東大会(茨城県開催)の埼玉県代表とする。
 男女とも1~4位順位決定戦を行う。

※男女とも上位4名は全国予選にシード選手として無条件で出場できる。
 ※女子の1位選手は全日本都道府県対抗女子剣道大会の候補選手とする。
4. 試合規則

(公財)全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則」並びに「全国高体連申し合わせ事項」による。
5. 試合時間

<団体戦>4分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。勝者数、総本数が同数の場合は、代表者戦によって勝敗を決する。

<個人戦>4分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は勝敗が決するまで4分で区切り、延長戦を行う。
6. 表 彰

1~5位(団体・個人)
7. 参加制限

団体戦は男女ともにすべての学校が参加できる。(合同チーム不可)
 個人戦は下表の支部代表選手とする。

	東部	西部	南部	北部	推薦	計
男子	32	52	44	28	1	157
女子	28	36	32	24		120
8. 抽 選

個人戦の抽選については、競技部の責任抽選とする。
9. シード権

<団体戦>前年度新人大会上位16校をシードとする。
 <個人戦>各支部大会上位4名をシードとする。
10. 顧問会議

4月25日(金) スポーツ総合センター 講堂
 13:10 受付開始 13:40 受付終了 13:45 開会
11. その他

競技役割分担は前年度でお願いします。
 大会約1ヶ月前に要項等を送付します。

令和7年度 関東高等学校剣道大会県予選会個人戦 実施方法および抽選要項

1. 実施方法

【支部大会】

- ・各学校より男女4名ずつ選手を出し、トーナメント方式で決勝戦まで実施する。
- ・試合時間は4分とし、延長戦となった場合は4分で区切り、勝敗が決するまで行う。
- ・男女とも各支部県大会出場者は下表のとおりとする。

(毎年、出場者数は常任委員会で決定する)

	東部	西部	南部	北部	推薦	計
男子	32	52	44	28	1	157
女子	28	36	32	24	—	120

*推薦とは前年度埼玉県剣道大会男子優勝者(全日本都道府県対抗男子出場者)とする。

*各支部大会上位4名を県大会時にシードとする。

尚、推薦1名を含む支部においてのシードの扱い方は常任委員会で決定されたとおりとする。

- ・令和6年度埼玉県剣道大会の上位16名の選手・国スポ候補選手を、令和7年度4月の各支部予選でシードとする。(シードの扱いは下位で対戦しないように考慮する)
- ・申し込みは所定の申し込み用紙により、各支部の顧問会議の際に提出する。
- ・選手変更届(剣道専門部要覧添付)は特別な事由のない限り許可しない。
- ・組み合わせ抽選は各支部に一任する。(県大会に準ずる)
- ・各支部の県競技部常任委員は、支部大会の結果を確認し、報告する。
(確認表を作成し、申し込み時の確認用とする)

【県大会】

- ・関東予選の顧問会議を4月25日(金)に実施する。その際、個人戦の各支部予選通過者のいる学校の顧問は、所定の申し込み用紙にて申し込む。
- ・個人戦の選手変更届は、いかなる場合においても許可しない。
- ・抽選方法は、競技部による責任抽選とする。

☆全国予選では、関東予選のベスト16以内の選手をシードとする。

2. 抽選方法

- ①関東大会に、同一校より最大限4名が出場できるように組み合わせる。
- ②シードの分配は、県新人大会と同じ方法とする。(各支部の順位のみ考慮する)
- ③組み合わせ抽選は、競技部の責任抽選とする。

3. 抽選手順

- ①各支部1位の選手の抽選(男子は推薦選手が抽選番号「1」とする)
 - ②2位、3位選手の順で抽選および分配
 - ③シード選手が4ブロックに振り分けられているか確認
 - ④シード選手と同じ学校の選手の抽選および分配
(2名の場合は決勝まで、3名以上の場合は準決勝まで対戦しないよう配慮する)
 - ⑤シード選手がいる学校の選手が振り分けられているか確認
 - ⑥シード選手がいなく、同一校より複数出場している選手の抽選および分配
(2名の場合は決勝まで、3名以上の場合は準決勝まで対戦しないよう配慮する)
 - ⑦1校より1名出場している選手の抽選
- ※分配とはブロックを振り分けること

令和7年度 第72回学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会 県予選会の実施について

1. 日 時

令和7年6月20日（金）	男女個人＜所沢市民体育館＞	
会場作成役員・補助役員集合（会場準備）		8：00
選手入場・受付開始（顧問）		9：00
審判員・役員打ち合わせ		9：30
受付終了		9：45
開会式		10：00
試合開始予定		10：20
表彰・閉会式予定		17：00
令和7年6月23日（月）	男子団体＜春日部ウィングハット＞	
会場作成役員・補助役員集合（会場準備）		8：15
選手入場・受付開始（顧問）		9：15
審判員・役員打ち合わせ		9：55
受付終了		10：10
開会式		10：25
試合開始予定		10：45
表彰・閉会式予定		17：15
審判技能向上実技研修会		17：45
令和7年6月24日（火）	女子団体＜春日部ウィングハット＞	
会場作成役員・補助役員集合（会場準備）		8：30
選手入場・受付開始（顧問）		8：50
審判員・役員打ち合わせ		9：30
受付終了		9：45
開会式		10：00
試合開始予定		10：20
表彰・閉会式予定		16：30
2. 会 場

＜団体戦＞	所沢市民体育館	Tel04-2991-1181
＜個人戦＞	春日部ウィングハット	Tel048-733-7575
3. 試合方法

団体・個人戦ともにトーナメントとする。
男女とも団体戦優勝校・個人戦上位2名は全国大会（広島県）の埼玉県代表とする。
4. 試合規則

（公財）全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則」並びに「全国高体連申し合わせ事項」による。
5. 試合時間

＜団体戦＞	4分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。勝者数、総本数が同数の場合は、代表者戦によって勝敗を決する。
＜個人戦＞	4分3本勝負とし、延長戦になった場合は4分で区切り、勝敗が決するまで行う。
6. 表 彰

1位～5位（団体・個人）
7. 参加制限

団体戦は男女ともにすべての学校が参加できる。（合同チーム可）
個人戦は各校男女2名とする。関東県予選個人ベスト4に入った選手は無条件で出場でき、シード選手とする。
8. 抽 選

個人戦の抽選については競技部の責任抽選とする。
9. シード権

団体戦については関東予選会上位16校をシード校とする。
個人戦については関東予選会上位16名をシード選手とする。
（個人戦は競技部による責任抽選を実施する）
10. 顧問会議

6月11日（水）スポーツ総合センター 講堂
13：10 受付開始 13：40 受付終了 13：45 開会
11. その他
 - ・合同チームについては大会申し合わせのとおりである場合は許可をし、参加を認める。
 - ・大会約1ヶ月前に要項等を送付します。

第70回 埼玉県剣道大会（高等学校の部）の実施について

1. 日 時 令和7年11月18日（火） 男女個人戦
2. 会 場 埼玉県立武道館 TEL048-777-2400
3. 主 催 （公財）埼玉県剣道連盟 埼玉県高等学校体育連盟
4. 後 援 （公財）全日本剣道連盟 埼玉県教育委員会 埼玉新聞社
5. 主 管 埼玉県高校剣道連盟 埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部
6. 試合区分 （1）男子の部 （2）女子の部
7. 参加資格 及び人員 （1）（公財）埼玉県剣道連盟高校剣道連盟会員であること
（2）各校 男子、女子各2名（1・2年生が望ましい）
8. 試合規則 （公財）全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則」並びに「全国高体連申し合わせ事項」による。
9. 試合方法 各校男女各2名による個人トーナメント戦。
※男女とも上位16名を、次年度の支部大会個人戦のシード選手とする。
※男子の1位選手は全日本都道府県対抗剣道大会の候補選手とする。
11. 試合時間 4分三本勝負とし、延長戦になった場合は4分で区切り、勝敗が決するまで行う。
12. 表 彰 1～5位
13. 申し込み 所定の大会申込書に記入の上、各支部代表へ郵送申込とする。
14. 抽 選 抽選は競技部が責任抽選する。
15. シード権 ①国スポ（関東ブロック）出場選手（含補員）
②令和7年度全国高校総体県予選会個人戦上位16名（1・2年生）
③国スポ候補・強化選手（強化部報告）
④令和7年度関東大会県予選会個人上位16名（1・2年生）
16. 予定時間 会場作成役員・補助役員集合（会場準備） 8：00
選手入場・受付開始（顧問） 9：00
審判員・役員打ち合わせ 9：30
受付終了 9：45
開会式・公開演武 10：00
試合開始予定 10：40
表彰・閉会式予定 17：00
※ 受付は必ず顧問が行う。（受付の際に個人戦の個票を提出する）
17. そ の 他 ・開会式及び表彰・閉会式次第は別途配布のプログラム参照
・大会約1ヶ月前に要項等を送付します。

**令和 7 年度 県民総合スポーツ大会兼
第 7 2 回（女子第 5 5 回）埼玉県高等学校剣道新人大会の実施について**

1. 日 時

令和 8 年 1 月 1 9 日（月） 男子団体	
会場作成役員・補助役員集合（会場準備）	8 : 0 0
選手入場・受付開始（顧問）	8 : 5 0
審判員・役員打ち合わせ	9 : 3 0
受付終了	9 : 4 5
開会式	1 0 : 0 0
試合開始予定	1 0 : 2 0
表彰・閉会式予定	1 7 : 0 0
令和 8 年 1 月 2 0 日（火） 女子団体	
会場作成役員・補助役員集合（会場準備）	8 : 3 0
選手入場・受付開始（顧問）	8 : 5 0
審判員・役員打ち合わせ	9 : 3 0
受付終了	9 : 4 5
開会式	1 0 : 0 0
試合開始予定	1 0 : 2 0
表彰式予定	1 6 : 0 0
審判技能向上実技研修会	1 6 : 3 0 ～
2. 会 場 県立武道館 Tel048-777-2400
3. 試合方法 男女ともに団体戦トーナメント（フリーオーダー制）
男女とも優勝・（準優勝）校を全国選抜大会（愛知県）の埼玉県代表とする。
男女とも上位 1 6 校は次年度の関東大会県予選会のシード権を得る。
5. 試合規則 （公財）全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則」並びに「全国高体連申し合わせ事項」による。
6. 試合時間 4 分 3 本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。勝者数、総本数が同数の場合は、代表者戦によって勝敗を決する。
7. 表 彰 1 位～3 位 （スポーツ協会表彰 1 位～3 位）
8. シード権 各支部大会の上位 4 校（計 1 6 校）
9. 代表者会議 **1 月 1 4 日（水） 県立武道館 剣道場**
1 3 : 1 0 受付開始 1 3 : 4 0 受付終了 1 3 : 4 5 開会
10. その他
 - ・合同チームについては大会申し合わせのとおりである場合は許可をし、参加を認める。
 - ・大会約 1 ヶ月前に要項等を送付します。

埼玉県高等学校剣道専門部 大会申し合わせ事項

1. 県立武道館の利用について

- ①深夜・早朝（午前8時以前）の来館を禁止する。
- ②選手・応援の生徒は2階観客玄関を利用する。（それ以外は利用できない）
- ③各学校で靴袋や傘袋等を用意し、必ず袋に入れて管理する。
（そのまま館内に持ち込まない）
- ④ゴミはすべて持ち帰りとし、館内の美化・清掃に心がけお互いに気持ち良く利用する。
- ⑤応援は2階観覧席のみでおこなう。大会役員・引率教員・部活動指導員・選手以外は1階に降りない。
- ⑥1F事務室付近には出入りしない。
- ⑦道場以外での練習は禁止する。
- ⑧外へは裸足で出ない。また、2階剣道場以外での準備体操・素振は厳禁とする。
- ⑨キャスター付き防具袋は、館内ではキャスターを使用しない。
- ⑩飲食は、2F観覧席・選手ラウンジ・中庭のみとする。（中庭の渡りは土足禁止、石畳上は下足使用となる）
- ⑪武道館駐車場は大会役員以外の利用禁止とする。役員以外は水上公園の駐車場を利用。
- ⑫武道館敷地内は、喫煙所以外はすべて禁煙である。
- ⑬武道館利用規則を遵守すること。

2. 応援席、更衣について

- ①2F観覧席や通路に荷物等を置かない。（場所取りの禁止）
また、1校が多数を独占したりしないで、お互いに譲り合う。
- ②男子は2階観覧席で更衣をする。
- ③女子の更衣については剣道場を使用する。
（施設の利用状況によっては他の場所を使用する場合もある）

3. 盗難・忘れ物防止について

- ①更衣後の荷物・貴重品は整理して各校で管理する。
- ②貴重品ロッカーを必ず活用する。
- ③退館する際に忘れ物がないかどうか必ず確認する。
- ④持ち物には必ず記名しておく。

4. 申し込みについて

- ①各種申込書は高体連剣道専門部のホームページ(<http://saitama.koutairenkendo.jp/>)の中にある申込書をダウンロードして使用する。（A4版）
- ②校長印のないものは受け付けない。
- ③人数不足（3・4名）の大会申込書は以下のように書く。
○春季支部大会・関東大会県予選・全国大会県予選
3名：中堅・副将・大将 4名：次鋒・中堅・副将・大将

○秋季支部新人大会・県新人大会（全国選抜予選）
3名：1・2・3 4名：1・2・3・4
- ④関東大会・全国大会ともに、人数不足での出場は可能

5. 受付、掲示用オーダー用紙（短冊）・提出用メンバー用紙、選手交代について

- ①受付は開会式前までに個人戦は個票を、団体戦は大会参加申込書のコピーを貼った封筒に掲示用オーダー用紙（短冊）を入れて各試合場の補助役員に提出して行う。
- ②個人戦の個票は剣道専門部のHPよりダウンロードして使用する（下図参照）。

個票：A4コピー用紙

※
名
字
（学 校 名）

（注意）
個票提出の際は
は※印の欄に第
1 試合の試合場
及び通し番号を
記入する。

- ③団体戦の掲示用オーダー用紙・提出用メンバー用紙の作成・用途について。

○春季支部大会・関東大会県予選・全国大会県予選は要覧P20【資料1】を参照。

○秋季支部新人大会・県新人大会（全国選抜予選）はP21【資料2】を参照。

- ④選手と補欠の交代は、各試合場の審判主任に申し出る。交代した選手は再度出場できない。秋季支部新人大会・県新人大会はフリーオーダーなので、交代後も再度出場できる。

6. 選手変更・追加登録について

- ①大会申し込み後に、選手・補欠が怪我や急病のためやむなく大会に出場できなくなった場合に限り、選手変更ができる。部員が新規に入部した場合等は、追加登録ができる。
- ②選手変更は所定の選手変更届を提出する。原則として校長印のないものは受け付けない。高体連剣道専門部のホームページ(<http://saitama.koutairenkendo.jp/>)の中にある選手変更届をダウンロードして使用する。（A4版）
- ③選手変更届は大会当日、大会本部（競技部長）に提出する。専門委員長と競技部長の協議の上、大会本部（競技部長）から各試合場の審判主任に報告する。
- ④選手変更をする場合、参加申込時の選手5名補欠3名に対し、新たな選手を入れる場合は、補欠を飛び越して選手と直接変更することはできない。
正選手を交代する場合、まず、補欠選手を正選手と交代し、変更選手を補欠に入れる。出場順の変更は認めない。新人大会はフリーオーダーなので出場順を変更することができる。変更・追加する選手は申込時の補欠の人数分（最大限3名まで）とする。

7. 棄権連絡について

- ①大会申し込み後に棄権する場合は、必ず専門委員長に連絡を入れる。
（支部大会においては各支部委員長に連絡をする）
- ②当日やむを得ず棄権する場合は、大会本部（競技部長）に連絡する。
大会本部（競技部長）より各試合場審判主任に報告する。

8. 試合について

- ①竹刀は整備されたものを使用し、安全点検を励行する。また、竹刀は適正なものを使用する。（先革にテープが巻いてあるもの、つばの先に柄革が余っているもの、先が異常に細いものは使用できない。検量に合格していない竹刀や、異物が入っている竹刀を使用した場合は、反則負けになる）
- ②サポーター等の使用は医療上必要と認める場合に限り、見苦しくない範囲で認める。
足底用サポーターは、皮・ゴムを使用しているものは不可、布は許可する

- ③名札（黒または濃紺地に白文字、学校名・氏名）を必ず着用する
※2枚重ねの場合は必ず2・3箇所縫いつける（安全ピンは不可）。なお、手書きの場合は消えないもので書くこととする。（できていない場合は出場不可）
- ④赤白目印は長さ70cm、幅5cmとする（極端に基準を越えないものは認める）
- ⑤面紐の長さは、結び目より40cm以内とする（長い場合はその場で切る）
- ⑥ストップウォッチ類の試合場への持込みを禁止する。
- ⑦円陣・胴突き・握手・声援・試合場での監督指示は禁止する。
- ⑧声援が多い場合は、各試合場の審判主任が監督または選手・応援団に注意する。
- ⑨会場内でのフラッシュ撮影は禁止する。また、1階でのビデオ撮影は禁止する。
（iPhone、iPad、スマートフォン等での動画撮影も1階では禁止とする。）
- ⑩試合進行の変更等は、本部とトランシーバーで連絡をとりあい円滑に行う。

9. 勝敗（団体戦）について

- ①団体戦の勝敗は、まず勝者数で決める。
- ②勝者数が同じ場合は、取得本数で決める。
- ③勝者数と取得本数が同じ場合は、出場した選手の中から任意の代表者を選び、代表者戦を行う。
- ④代表者戦は4分1本勝負とし、勝敗の決しない場合は勝敗の決するまで延長戦を行う。

10. 人数不足のチームの試合方法について

- ①埼玉県高体連剣道専門部の試合規則として以下のように定める。
団体戦において3名で大会に出場する場合には、中堅・副将・大将に選手を、4名で出場の場合は次鋒・中堅・副将・大将に選手を配し、相手チームの任意の選手と順次対戦する。3名のチームは相手の先鋒・次鋒に2本を与え不戦負けとし、4名のチームは相手の先鋒に2本を与え不戦負けとする。
また、大会申し込み後に選手が怪我や急病のためやむなく大会に出場できなくなり、人数不足となった場合も同様とする。ただし、新人大会以外は出場順を変更することはできない。

関東大会・全国大会ともに人数不足のチーム（3・4名）でも出場は可能

- ②追加登録（上限3名まで）する場合は、大会本部（競技部長）に選手変更届を提出する。

11. 顧問（監督・コーチ等）の申し合わせ

- ①顧問（監督・コーチ等）の服装は、背広・ネクタイの着用を原則とする。
（剣道着・袴も可とする）
- ②顧問（引率責任者）は出場校の教諭とし、監督（コーチ）は出場校の教職員または学校長が特に認めた者とする。監督が出場校教諭である場合は、原則として引率者を兼ねる。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届け出ること。
- ③試合場（監督席・次回選手席）に入れる者は、顧問（監督・コーチ等）1名と選手・定められた補欠だけで、他の者の入場は厳禁する
- ④監督席では時計の装着は禁止する

12. 各大会時の1階試合会場への入場規制について

1階試合場への入場は、選手・顧問（監督・コーチ）・部活動指導員・大会役員・補助役員のみとし、IDカードの使用を義務づけることとする。（競技本部で受付、配布・試合終了後返却）

注）顧問（引率責任者）、監督（コーチ）は出場校の教職員または学校長が特に認めた者であり、それ以外は入場を厳禁する。

14. 竹刀の検量について

竹刀の検量で基準に満たなかった竹刀は試合で使用できない。さらに、検量を行って

いない竹刀や、不正な竹刀を試合で使用した場合は負けとし、相手に2本を与え、既得本数および既得権を認めない。更に以後の試合に出場できない。

ただし、団体トーナメント戦における補欠の出場は別に定めのない限り認める。

注) 以下のような竹刀は検量に合格できない。

- ①記名が確認できないほど柄革が汚れているものや古いもの
- ②竹刀をテープで補修したものや、竹刀の合わせ等の不備なもの
- ③先革がすり減ったものや、破れて先芯が見えているもの
- ④弦が緩んでいるもの
- ⑤中結の位置が、剣先から全長の1/4以外のもの
- ⑥竹刀に記名（氏名・学校名等）のないもの
- ⑦以前の検量シールを貼ってあるもの

※開会式までの検量は一人2本までとする。

15. 竹刀の基準について（一刀の場合）

	性別	高校生（相当年齢の者も含む）
長さ	男女共通	117センチメートル以下
重さ	男性	480グラム以上
	女性	420グラム以上
先皮先端部 太さ	男性	26ミリメートル以上
	女性	25ミリメートル以上
<u>ちくとう</u>	<u>男性</u>	<u>21ミリメートル以上</u>
<u>最少直径</u>	<u>女性</u>	<u>20ミリメートル以上</u>

16. 部員不足による合同チームについて

- ①合同チームによる大会参加は全国大会県予選会・県新人大会・各支部新人大会の出場を認める。
次回参加につながるシード権・出場権は与えない。
- ②合同チームの編成は2名以下の登録部員数の学校である。その際は3校以下とする。
（最大登録選手6名）怪我や初心者等の理由で合同チームを編成することはできない。
- ③合同チームで試合に出場できる選手は3名とし、「中堅・副将・大将」とする。
- ④男女団体それぞれにおいて、別々の学校（原則として同一支部）と編成することができる。
- ⑤合同チームの名称は、編成する学校の連名とする。
- ⑥合同チームで出場する場合の名札は自校名のものとする。
- ⑦合同チームの監督席には代表顧問1名とする。
- ⑧全国大会県予選会については、関東大会県予選会に持参するか、郵送によって競技部長に合同チーム編成申請書（様式1-1）を学校毎に作成し、提出する。
- ⑨県新人大会については、秋季支部新人大会参加申込時に各支部委員長に合同チーム編成申請書（様式1-2）を学校毎に作成し、提出する。
- ⑩剣道専門部競技部会で協議後、常任委員会で承認を得る。
参加が認められた場合は合同チーム大会申込書（HPよりダウンロードする）を全国大会県予選会代表者会議（顧問会議）または県新人大会代表者会議（顧問会議）に提出する。
- ⑪各支部新人大会については県新人大会と②～⑦のとおりとする。
支部委員長に様式1-2・合同チーム大会申込書を提出し、各支部で協議し、承認を得て参加を認める。必ず支部委員長は競技部長に報告する。

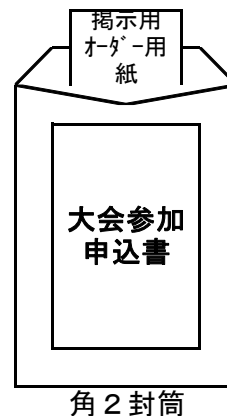
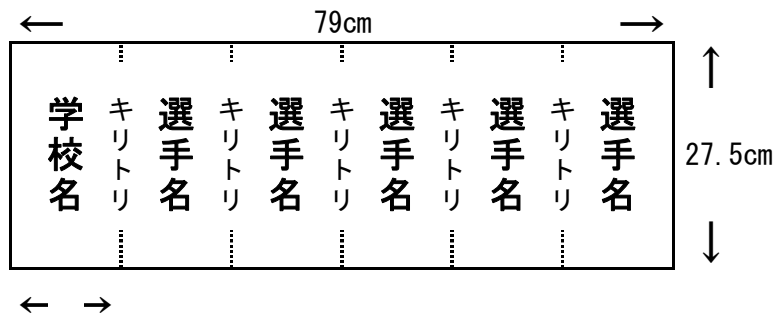
<資料1>

春季支部大会・関東大会県予選・全国大会県予選団体戦について

1. 掲示用オーダー用紙（短冊）

①作成

- ・27.5cm（縦）×79cm（横）模造紙1／4の紙を6等分に切って使用する。
- ・1枚の幅13～14cmの範囲内を目安とする。
※埼玉県高体連剣道専門部HP上の様式を使用しても良い。
- ・学校名及び先鋒～大将は黒文字、補欠は赤文字で作成する。



②提出

- ・4～9枚の掲示用オーダー用紙（短冊）を角2封筒に入れ、大会当日の受付時に試合場に提出する。
- ・封筒には、大会参加申込書のコピーを貼り付ける。
- ・大会参加申込書の当日差し替えをする場合、変更後の大会参加申込書のコピーを貼り付ける。

③人数変更

- ・出場人数に変更があった場合（5名が4名に減など）は、必ず本部に申し出る。
- ・人数の変更は開会式前の諸連絡で知らせる。

④選手交代

- ・選手と補欠の交代は各試合場の審判主任に申し出る。交代した選手は再度出場できない。

2. 人数不足のチームと対戦する際の提出用メンバー用紙

第5試合場
第3試合
対さいたま高校 相手校人数 ③・4人

高校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
埼玉		越谷	川越	浦和	熊谷

①対戦校より人数が多い場合のみ提出してください。
②不戦勝になる選手名から記入してください。
自校が4名の場合は、先鋒の欄に斜線を引いてください。
試合をする選手の出場順を変更することはできません。

①配布・提出

- ・各試合場で配布する。
- ・対戦校よりも自校の出場選手数が多い場合のみ、試合場の審判主任に前の試合の中堅戦開始までに提出する。第1試合は、開会式終了後に提出する。
- ・両校の出場選手数が同数あるいは自校の出場選手数が少ない場合は、提出の必要はない。
- ・審判等で顧問が提出できない場合、生徒が提出することができる。それも不可能な場合、原則として提出を待つ。審判中の試合を止めてまでの提出は求めない。

②フリーオーダーとの違い

- ・出場選手の順番を変更することはできない。

例：5人对3人の場合に先鋒・中堅を不戦勝にする。先鋒・中堅・次鋒・副将・大将の順で記入

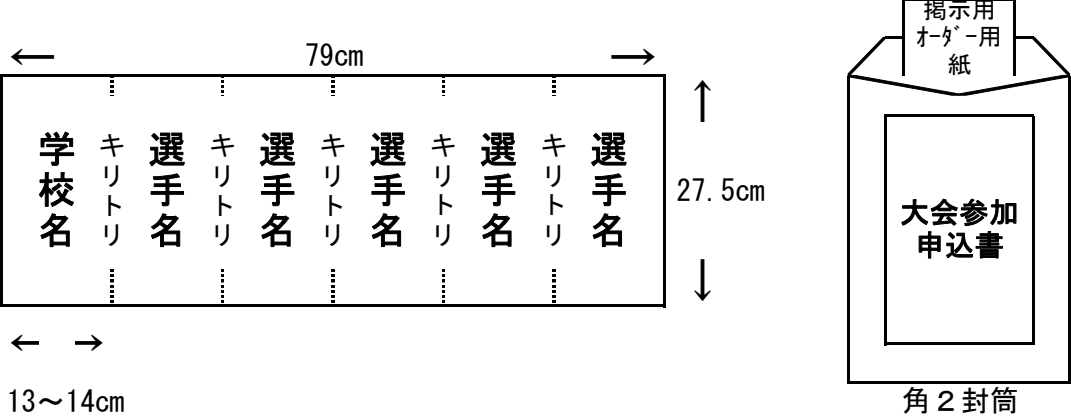
- ・一度控えに回った選手を再度出場させることはできない。

<資料2>

秋季支部新人大会・県新人戦（全国選抜予選）団体戦について
 <フリーオーダー制>

1. 掲示用オーダー用紙（短冊）

- ①作成
 - ・ 27.5cm（縦）×79cm（横）模造紙1/4の紙を6等分に切って使用する。
 - ・ 1枚の幅13～14cmの範囲内を目安とする。
 - ・ **全て黒字で作成する。**
- ※埼玉県高体連剣道専門部HP上の様式を使用してもよい。



- ②提出
 - ・ 4～9枚の掲示用オーダー用紙（短冊）を角2封筒に入れ、大会当日の受付時に試合場に提出する。
 - ・ 封筒には、大会参加申込書のコピーを貼り付ける。
 - ・ 今大会も大会参加申込書の当日差し替えが可能。その場合、変更後の大会参加申込書のコピーを貼り付ける。
- ③人数変更
 - ・ 出場人数に変更があった場合（5名が4名に減など）は、必ず本部に申し出る。
 - ・ 人数の変更は開会式前の諸連絡で知らせる。
- ④選手交代
 - ・ 出場順の変更可。交代した選手の再度出場可。
- ④掲示
 - ・ 掲示は必ず両チーム同時とする。

2. 提出用メンバー用紙

提出用メンバー用紙

第 5 試合場
 第 3 試合
 対さいたま高校 相手校人数 ③・4・5 人

高校名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将
埼玉		越谷	川越	浦和	熊谷

①前の試合の中堅戦までに提出してください。
 ②顧問の審判業務との兼ね合いで、選手が提出することもできます。
 ③両チーム同時に掲示します。提出後の変更はできません。

- ①配布
 - ・ 受付時に配布する。
 - ・ 試合に勝利したら、審判主任から次の試合の用紙を受け取る。
- ②提出
 - ・ 提出用メンバー用紙は毎試合、試合場の審判主任に前の試合の中堅戦開始までに提出する。第1試合は、開会式終了後に提出する。
 - ・ 審判等で顧問が提出できない場合、生徒が提出することができる。
 - ・ それも不可能な場合、原則として提出を待つ。審判中の試合を止めてまでの提出は求めない。

令和7年度 強化部行事について

1. 県強化錬成会について

- ・令和8年2月11日（水） 於：県立武道館
- ・他県チームを招いて強化練習 対象：県新人大会上位校及び国スポ候補選手

2. 令和7年度国スポ選手選考会について

- ・（1次選考会） 令和7年5月17日（土） 於：城北埼玉高等学校
- ・（最終選考会） 令和7年6月28日（土） 於：淑徳与野高等学校
- ・試合や試合内容、大会実績や強化練習での内容等を総合的に判断し選考する。
- ・内定制…7年度関東大会個人ベスト4以上（候補選手に限る）
7年度関東大会県予選会個人2位以上かつ全国大会県予選会個人2位以上
- ・選手決定、発表予定 令和7年6月28日（土）

3. 令和7年度第78回国スポ候補選手の資格条件について

- ・令和6年度特別国体最終選考会 出場者
- ・ " 関東大会県予選会個人戦 男女各上位8名
- ・ " 全国大会県予選会個人戦 男女各上位8名
- ・ " 全国大会県予選会団体戦 男女各上位8校より強化部推薦として若干名
- ・ " 埼玉県剣道大会 男女各上位4名（ベスト8選手強化部推薦）
- ・ " 県新人大会 男女各上位8校より強化部推薦として若干名
- ・令和7年度関東大会県予選会個人戦 男女各上位8名
- ・ " 関東大会県予選会団体戦 男女各上位8校より強化部推薦として若干名
- ・ " 全国大会県予選会個人戦 男女各上位4名
- ・強化部特別推薦 若干名

4. 令和8年度第80回国民スポーツ大会候補選手の資格条件について

- ・令和7年度国スポ候補者 最終選考会出場者
- ・令和7年度関東大会県予選会個人戦 男女各上位8名
- ・ " 全国大会予選会個人戦 男女各上位8名
- ・ " 全国大会予選会団体戦 男女各上位8校より強化部推薦として若干名
- ・ " 埼玉県剣道大会 男女各上位4名（ベスト8選手強化部推薦）
- ・ " 県新人大会 男女各上位8校より強化部推薦として若干名
- ・令和8年度関東大会県予選会個人戦 男女各上位8名
- ・ " 関東大会県予選会団体戦 男女各上位8校より強化部推薦として若干名
- ・ " 全国大会県予選会個人戦 男女各上位4名
- ・強化部特別推薦 若干名

5. 令和8年度第80回国スポ強化練習会について

- ・ 令和8年 1月31日（土） 中高合同強化練習会 於：久喜工業高等学校
- ・ " 2月 7日（土） 栃木県交流戦 於：未定
- ・ " 3月21日（土） 強化練習会 於：川越高等学校

令和7年度指導普及部行事（審査・講習会）について

1. 審査

1級・・・・・・・・・・・・・・・・ 6月29日（日）、10月26日（日）
初～三段・・・・・・・・・・・・ 8月12日（火）、1月6日（火）

2. 講習

指導者講習会（教員対象）・・・・・・・・ 8月21日（木）

◎指導者講習会の派遣文書は後日配布します。

3. その他

A：再受審者の手続きについて

実技審査に合格した後、形および学科審査により不合格となった生徒は、形および学科のみを再受審できます。申込個票に必要事項を記入し、審査料を添えて申し込んでください。

再審査料は初段600円、二段800円、三段1100円です。

B：前段を他の都道府県で取得した生徒について

前段を他の都道府県で取得した生徒は、改めて埼玉県剣道連盟への加入が必要となります（未加入の場合は、昇段審査を受審できません）。必ず下記の手続きを行ってください。

①加入方法 下記の三点を揃えて顧問が審査の係に提出する。

- a 入会申込書
- b 入会登録料 1500円
- c 前段の証書のコピー (A4サイズ)

②受付期間 令和7年 6月20日（全国大会県予選会男女個人）
6月23日（全国大会県予選会男子団体）
6月24日（全国大会県予選会女子団体）
11月18日（埼玉県剣道大会高校の部）
※午前中のみ

③受付場所 大会会場

④受領品 剣道手帳

※年度途中での入部などにより上記Bの手続きが必要となる場合は下記担当者までお問い合わせください。

☆その他不明の点がありましたら、秀明高校 杉山 栄樹 までご連絡ください。
(TEL 049-232-6611)

高校剣道連盟 一級審査会要項

令和7年度 第1回

- 1 日 時 令和7年 6月29日(日) 9:30開場
(10時15分審査開始・12時30分終了予定)
- 2 場 所 県立スポーツ総合センター 2階多目的室
(埼玉県立武道館の北側の建物です。)
- 3 受 付 **9:30~10:00 (10:00受付終了)**
- 4 持ち物 剣道具・竹刀・木刀・筆記用具
- 5 費 用 審査料 1,000円
入会金(埼剣連) 1,500円
登録料 1,500円 合 計 **4,000円**
- 6 受審内容 実 技(切り返し・地稽古)
木刀による基本技稽古法(基本9まで) および日本剣道形(3本目まで)
- 7 申し込み 当日申し込み。申込書は不必要です。
部員登録番号を控えておいてください。
- 8 その他 6月29日(日) 審査合格者に限り、審査終了後すぐに8月12日(火)の段位審査会での初段審査の申し込みが可能ですので、希望者は初段審査料(**3,000円**)を用意して下さい。

令和7年度 第2回

- 1 日 時 令和7年10月26日(日) 9:30開場
(10時15分審査開始・12時30分終了予定)
- 2 場 所 県立スポーツ総合センター 2階多目的室
(埼玉県立武道館の北側の建物です。)
- 3 受 付 **9:30~10:00 (10:00受付終了)**
- 4 持ち物 剣道具・竹刀・木刀・筆記用具
- 5 費 用 審査料 1,000円
入会金(埼剣連) 1,500円
登録料 1,500円 合 計 **4,000円**
- 6 受審内容 実 技(切り返し・地稽古)
木刀による基本技稽古法(基本9まで) および日本剣道形(3本目まで)
- 7 申し込み 当日申し込み。申込書は不必要です。
部員登録番号を控えておいてください。

☆受審の際、全日本剣道連盟の「審査会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に基づいて行います。事前に確認してください。

◎ 上記に関して不明な点がございましたら、秀明高等学校 杉山 までご連絡下さい。

TEL 049-232-6611

剣道 1 級審査の実技について

① 切り返し、稽古（立会い）（4 人 2 組または 3 人 1 組）

1 回目：「切り返し始め」の号令で奇数番号より切り返しを行う（偶数番号が元立ち）。終わったら偶数番号が切り返しを行う（奇数番号が元立ち）。終わったら開始線に戻り「稽古始め」（計測開始）の号令で稽古を行う。**40 秒を目安に「止め」**の号令で開始線の位置に戻り、「それまで」の号令で納める。

※切り返しは「正面－左右面（前 4 本、後 5 本）2 回－正面」この後にもう 1 度正面を打って最初の位置に戻る。

※1 回 1 回ゆっくり止めて打つ切り返しではなく、連続動作での切り返しを心掛ける。

2 回目：偶数番号が入れ替わり、相互の礼で蹲踞し「稽古始め」の号令（計測開始）で稽古のみを行う。**40 秒を目安に「止め」**の号令で、開始線の位置に戻り「それまで」の号令で納める。

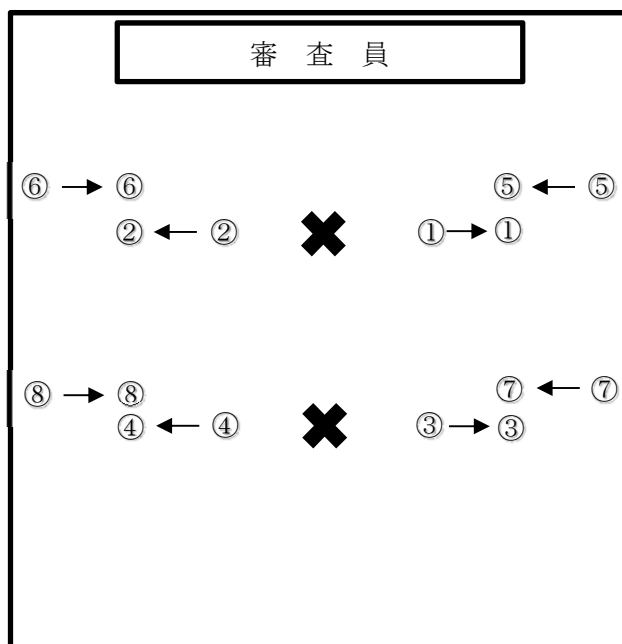
② 木刀による剣道基本技稽古法

基本 1～9 までの「元立ち」「掛かり手」の両方を行う。

③ 日本剣道形

太刀 1～3 本目までの「打太刀」「仕太刀」のどちらか一方を行う。

☆実技審査の礼の要領について



受審人数の関係上、3 人組で行う場合があります。その際は、当日該当者に説明します。

実技審査の要領

1. 受審番号順に整列し、審査が近づいたら面を着け、静かに待つ
2. 前の者の審査が終り、蹲踞し 5 歩下がるのに合わせ、後で待機していた者が前に出て礼を合わせる。
(終りと始めの礼を合わせる)
号令はかけないので、お互いに呼吸を合わせて行う。
3. 2 回目の立ち会いは、偶数番号の者が入れ替わって行います。(左図では②と④を入れかえるという意味です。)

高校剣道段位審査会要項

- 1 日時 令和7年8月12日(火) 8:30開場
- 2 場所 埼玉県立武道館(主道場)
- 3 受付 すべての段位の受付を8:30より行います。(受付終了9:00)
武道館2階より入館。

4 費用

	初 段	二 段	三 段
審 査 料	3000円	4000円	5000円
(再審査)	600円	800円	1100円
登 録 料	5500円	7500円	11000円

登録料は、当日合格発表後に会場で納入していただきます。お釣りのないようご準備ください。

5 受審資格

- ・高体連関係者のみ(埼玉県高校剣道連盟の会員登録をしている者)
- ・初段は、一級取得後30日を経過した者(都道府県はどこでも可)
- ・二段は、初段取得後1年を経過した者(//)
- ・三段は、二段取得後2年を経過した者(//)
(二、三段受審者の取得経過年数は、同月であれば日数不足は受審可能)

6 申し込み方法

- (1) ①申込個票、②学校団体申込書、③審査料 を揃えて提出してください。
 - ・申込個票は高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。
記入例は別紙の通りです。男女で用紙が異なるので注意してください。個票の下段に部員登録番号(9桁)を記入する欄があります。
 - ・学校団体申込書も高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。
個票の枚数と学校団体申込書に記載されている人数が一致するように確認してください。
- (2) インターハイ県予選会(6月20日:男女個人、6月23日:男子団体、6月24日:女子団体)の午前中に、会場の指定された場所で、各学校の顧問が申し込んでください。
(申込後の審査料の返金は原則として致しません)
 - ・大会に参加しない学校については、現金書留にて秩父農工科学高等学校・小林まで
6月12日(木) 必着で申し込んでください。その際は、その旨電話でご一報ください。
(0494-22-3017)
 - ・6月29日(日)の1級審査合格者に限り、その時点での初段の申込は受け付けます。

7 学科問題

- ・解答用紙は高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。問題は解答用紙に記載してあります。(段ごとに別の用紙になっているので注意)
- ・指定用紙の氏名・性別の欄は必ず記入しておいてください。受審番号だけは審査当日に指示された番号を記入します。
- ・解答は手書きとし、指定用紙一枚(A4)に収めるよう作成してください。筆記具の種類は特に問いません。
- ・指定用紙以外での解答は受け付けません。
- ・解答用紙は審査会当日の受付時に回収します。

8 その他

- ・実技試験の内容については下記の10及び別紙を参照してください。
- ・受審の際、全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」に基づいて実施します。
- ・受審者は、面をつけた時は、面マスクまたはマウスシールド(市販品もしくは全剣連推奨品)を着用。また、日本剣道形の審査のマスクの着用は任意です。
- ・合格発表は閉会式終了後に会場にて行います。その際合格者は、登録料を納入していただきますので、現金の準備をお願いします。
- ・(公財)埼玉県剣道連盟として傷害保険に加入しています。
なお、審査中の負傷、疾病については応急処置のみ行いますので保険証を持参してください。
- ・今後変更がある場合は高体連剣道専門部HPにて連絡致します。顧問、受審者は必ずご確認ください。

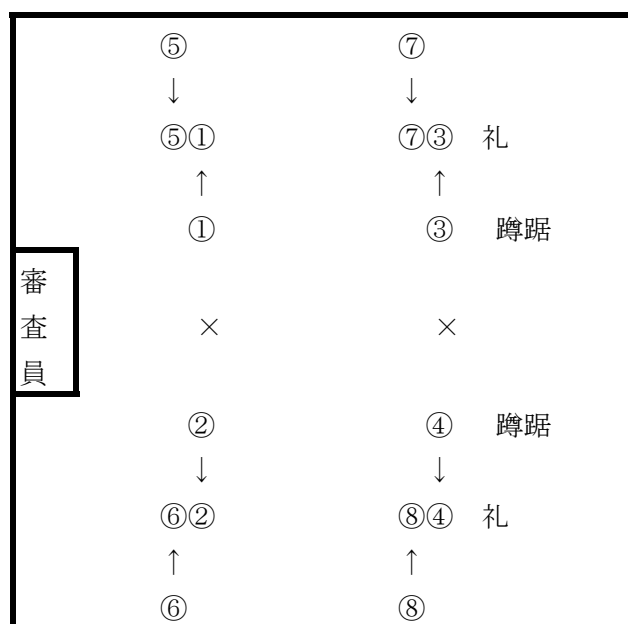
9 過去の段審査会(個票の現段位受領年月日記入時の参考にしてください)

令和4年 1月6日(高校), 2月13日(四地区), 8月11日(高校), 10月8・9・16日(四地区)
 令和5年 1月9日(高校), 2月12・26日(四地区), 6月4・11日(四地区), 8月21日(高校), 10月8・9・22日(四地区)
 令和6年 1月7日(高校), 2月11・25日(四地区), 6月2・9日(四地区), 8月22日(高校), 10月12・13・20日(四地区)
 令和7年 1月5日(高校), 2月9・11(四地区)

二段受審資格…令和6年8月以前に初段を取得した者(8月中も可)

三段受審資格…令和5年8月以前に二段を取得した者(8月中も可)

10 実技審査の礼の要領について



実技審査の要領

1. 受審番号順に整列し、審査が近づいたら面を着け、静かに待つ。
2. 前の者の審査が終了、蹲踞し5歩下がるのに合わせ、後ろで待機していた者が前に出て礼を合わせる。
(終りの礼と始めの礼が合う様にする)
号令はかけないので、お互いに呼吸を合わせて行う。
3. 2回目の立ち会いは、偶数番号を入れかえて行う。(左図では②と④を入れかえる)

※審査内容の詳細は、「剣道段位審査の実技について」(要覧の中にあります)をご覧ください。

受審人数の関係上、3人組で行う場合があります。
その際は、当日該当者に説明します。

高校剣道段位審査会要項

- 1 日時 令和8年1月6日(火) 8:30開場
- 2 場所 埼玉県立武道館(主道場)
- 3 受付 すべての段位の受付を8:30より行います。(受付終了9:00)
武道館2階より入館。

4 費用

	初 段	二 段	三 段
審 査 料	3000円	4000円	5000円
(再審査)	600円	800円	1100円
登 録 料	5500円	7500円	11000円

登録料は、当日合格発表後に会場で納入していただきます。お釣りのないようご準備ください。

5 受審資格

- ・高体連関係者のみ(埼玉県高校剣道連盟の会員登録をしている者)
 - ・初段は、一級取得後30日を経過した者(都道府県はどこでも可)
 - ・二段は、初段取得後1年を経過した者(〃)
 - ・三段は、二段取得後2年を経過した者(〃)
- (二、三段受審者の取得経過年数は、同月であれば日数不足は受審可能)

6 申し込み方法

- (1) ①申込個票、②学校団体申込書、③審査料 を揃えて提出してください。
 - ・申込個票は高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。
 - 記入例は別紙の通りです。男女で用紙が異なるので注意してください。個票の下段に部員登録番号(9桁)を記入する欄があります。
 - ・学校団体申込書も高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。
 - 個票の枚数と学校団体申込書に記載されている人数が一致するように確認してください。
- (2) 埼玉県剣道大会11月18日(火)の午前中に、会場の指定された場所で、各学校の顧問が申し込んでください。(申込後の審査料の返金は原則として致しません)
 - ・大会に参加しない学校については、現金書留にて秩父農工科学高等学校・小林まで11月11日(火)必着で申し込んで下さい。その際は、その旨電話でご一報ください。
(0494-22-3017)

7 学科問題

- ・解答用紙は高体連剣道専門部HPよりダウンロードしてください。問題は解答用紙に記載してあります。(段ごとに別の用紙になっているので注意)
- ・指定用紙の氏名・性別の欄は必ず記入しておいてください。受審番号だけは審査当日に指示された番号を記入します。
- ・解答は手書きとし、指定用紙一枚(A4)に収めるよう作成してください。筆記具の種類は特に問いません。
- ・指定用紙以外での解答は受け付けません。
- ・解答用紙は審査会当日の受付時に回収します。

8 その他

- ・実技試験の内容については下記の10及び別紙を参照してください。
- ・受審の際、全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」に基づいて実施します。
- ・受審者は、面をつけた時は、面マスクまたはマウスシールド(市販品もしくは全剣連推奨品)を着用。また、日本剣道形の審査のマスクの着用は任意です。
- ・合格発表は閉会式終了後に会場にて行います。その際合格者は、登録料を納入していただきますので、現金の準備をお願いします。
- ・(公財)埼玉県剣道連盟として傷害保険に加入しています。
なお、審査中の負傷、疾病については応急処置のみ行いますので保険証を持参してください。
- ・今後変更がある場合は高体連剣道専門部HPにて連絡致します。顧問、受審者は必ずご確認ください。

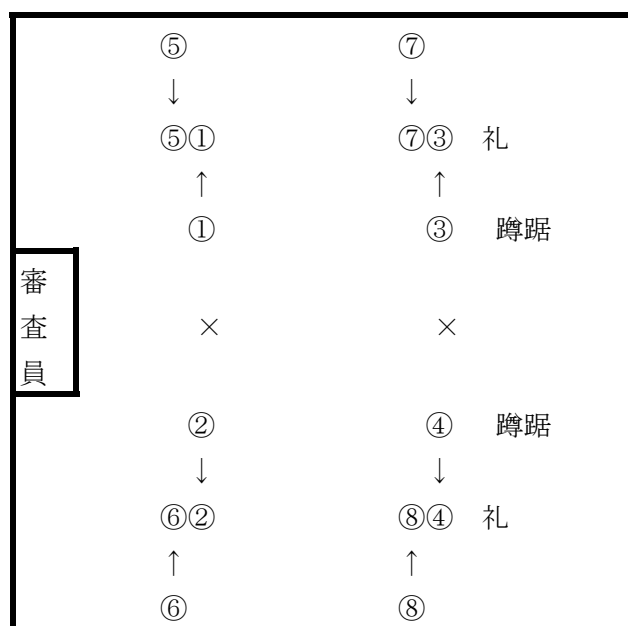
9 過去の段審査会(個票の現段位受領年月日記入時の参考にしてください)

令和4年 1月6日(高校), 2月13日(四地区), 8月11日(高校), 10月8.9.16日(四地区)
 令和5年 1月9日(高校), 2月12.26日(四地区), 6月4.11日(四地区), 8月21日(高校), 10月8.9.22日(四地区)
 令和6年 1月7日(高校), 2月11.25日(四地区), 6月2.9日(四地区), 8月22日(高校), 10月12.13.20日(四地区)
 令和7年 1月5日(高校), 2月9.11(四地区)

二段受審資格…令和7年1月以前に初段を取得した者(1月中も可)

三段受審資格…令和6年1月以前に二段を取得した者(1月中も可)

10 実技審査の礼の要領について



実技審査の要領

1. 受審番号順に整列し、審査が近づいたら面を着け、静かに待つ。
2. 前の者の審査が終了、蹲踞し5歩下がるのに合わせ、後ろで待機していた者が前に出て礼を合わせる。
(終りの礼と始めの礼が合う様にする)
号令はかけないので、お互いに呼吸を合わせて行う。
3. 2回目の立ち会いは、偶数番号を入れかえて行う。(左図では②と④を入れかえる)

※審査内容の詳細は、「剣道段位審査の実技について」(要覧の中にあります)をご覧ください。

受審人数の関係上、3人組で行う場合があります。
その際は、当日該当者に説明します。

剣道段位審査の実技について

① 稽古（立会い）（４人２組または３人１組）

（１）初、二段

１回目：「切り返し始め」の号令で奇数番号より切り返しを行う（偶数番号が元立ち）。終わったら偶数番号が切り返しを行う（奇数番号が元立ち）。終わったら開始線に戻り「稽古始め」（計測開始）の号令で稽古を行う。４０秒を目安に「止め」の号令で開始線の位置に戻り、「それまで」の号令で納める。

※切り返しは「正面－左右面（前４本、後５本）２回－正面」この後にもう１度正面を打って最初の位置に戻る。

※１回１回ゆっくり止めて打つ切り返しではなく、連続動作での切り返しを心掛ける。

２回目：偶数番号が入れ替わり、相互の礼で蹲踞し「稽古始め」（計測開始）の号令で稽古のみを行う。４０秒を目安に「止め」の号令で、開始線の位置に戻り「それまで」の号令で納める。

（２）三段（切り返しを行わない）

相互の礼（計測開始）で蹲踞し、「稽古始め」の号令で稽古のみを行う。１分を目安に「止め」の号令で開始線の位置に戻り「それまで」の号令で納める。偶数番号が入れ替わり、１人目と同じ方法で２回目の稽古を行う。

② 日本剣道形

初段 太刀１～３本目までの「打太刀」「仕太刀」のどちらか一方を行う。
二段 太刀１～５本目までの「打太刀」「仕太刀」のどちらか一方を行う。
三段 太刀１～７本目までの「打太刀」「仕太刀」のどちらか一方を行う。

※不明な点がございましたら、秀明高校 杉山（TEL 049-232-6611）までご連絡ください。

令和 7 年 4 月 1 日

高等学校剣道部顧問 様

埼玉県高体連剣道専門部指導普及部
指導普及部長 杉山 栄樹
(秀明高等学校)

令和 7 年度埼玉県高等学校剣道経験別大会（第 7 回はじめ杯）について

時下、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、この度、標記の大会を下記のように開催することになりました。趣旨をご理解の上、ご参加をお願いいたします。

記

1. 大会趣旨 高校に入学後、剣道を始めた生徒の身体増強と技術の研鑽
2. 期 日 令和 7 年 12 月 27 日(土)
1 部・2 部 8:30 開場 9:30 開会
3. 会 場 埼玉県立武道館 剣道場
4. 内 容 ①開会式
②試合
・男子個人戦 ・女子個人戦
③閉会式
④稽古会（閉会式後、行います）
・日本剣道形
・基本技稽古
・地稽古
5. 試合形式 ① 3～4 人による予選リーグ後、上位者によりトーナメントで行う。3 位決定戦は行わない。
② 4 分 3 本勝負。時間内に勝敗が決しない場合は、延長(時間無制限)
6. 表 彰 第 3 位まで表彰する。優勝カップは持ち回りとする。(1 部のみ)
7. 参加資格 1 部 高校に入学後剣道を始め、1 年以内の者
2 部 高校に入学後剣道を始め、2 年以内の者
8. 参 加 費 1 人 5 0 0 円(当日受付でお願いします。)
9. その他 大会後、生徒へ向けたアンケートを実施するのでご協力ください。
10. 申し込み

下記宛てに F A X か郵送またはメールで申し込んで下さい。申し込みを受け付けた場合はメールで返信します。なお、申込は令和 7 年 11 月 30 日締め切りでお願いいたします。

〒343-0114 埼玉県北葛飾郡杉戸町清池一丁目

埼玉県立杉戸高等学校

F A X 番号 0480-36-1013

問合せ電話番号 0480-34-6074

申込先メールアドレス kojima.takefumi.97@spec.ed.jp

件名は 第 7 回はじめ杯申込〇〇高校 をお願いします。

令和7年度 指導普及部役割分担(案)

係			常任委員				専門委員				備考
総務・会計・厚生・部員登録			杉山 栄樹	早川 周一	小林 一平	小島 武文					
昇段審査	受付 PC入力	6月20日 (男女個人)	◎小林 一平 杉山 栄樹	早川 周一 田中 隆宏(PC)	倉成 俊之	小島 武文	坂本美佐子(受付) 浅岡 宏二(受付) 小原 啓雅(受付) 土屋 航大(受付) 島田 仁(受付) 岩田 靖史(受付) 直井 孝義(PC) 高橋 香(PC)				インハイ予選男女個人
		6月23日 (男子団体)	◎小林 一平 杉山 栄樹	早川 周一 田中 隆宏(PC)	倉成 俊之	小島 武文	坂本美佐子(受付) 浅岡 宏二(受付) 竹内 佳澄(受付) 土屋 航大(受付) 星野 雅俊(受付) 直井 孝義(受付) 島田 仁(PC) 高橋 香(PC)				インハイ予選男子団体
		6月24日 (女子団体)	◎小林 一平 杉山 栄樹	早川 周一 田中 隆宏(PC)	倉成 俊之	小島 武文	小原 啓雅(受付) 星野 雅俊(受付) 岩田 靖史(受付) 長 武範(受付) 野澤 瑞喜(受付) 島田 仁(PC) 直井 孝義(PC)				インハイ予選女子団体
		11月18日 (男女個人)	◎小林 一平 杉山 栄樹	早川 周一 田中 隆宏(PC)	倉成 俊之	小島 武文	土屋 航大(受付) 星野 雅俊(受付) 坂本美佐子(受付) 野澤 瑞喜(受付) 島田 仁(受付) 岩田 靖史(受付) 直井 孝義(PC) 高橋 香(PC)				埼玉県剣道大会
		総務		小林 一平	杉山 栄樹	早川 周一	田中 隆宏	島田 仁(PC) 高橋 香(PC)			
	立会・集計	8月12日	倉成 俊之	小島 武文	永野 雅大	浅岡 宏二 岩田 靖史 大橋 剛男 小田 寛人 小原 啓雅 川上 敬太 近藤 毅 坂本 美佐子 島田 仁 関谷 正文 竹内 佳澄 長 武範 土屋 航大 直井 孝義 野澤 瑞喜 藤田 涼平 星野 雅俊 洋田 有希 吉橋 幸紀					
		1月6日	倉成 俊之	小島 武文	永野 雅大						
	救護接待							坂本 美佐子 竹内 佳澄 (上の業務と兼ねる)			
1級審査	総務		◎田中 隆宏				高橋 香(PC)				
	審査・立会	6月29日	杉山 栄樹(審査) 早川 周一(審査) 倉成 俊之(審査) 小島 武文(審査) 小林 一平(審査) 永野 雅大 (立会)				島田 仁(PC)				
	総務		◎田中 隆宏				高橋 香(PC)				
	審査・立会	10月26日	杉山 栄樹(審査) 早川 周一(審査) 倉成 俊之(審査) 小島 武文(審査) 小林 一平(審査) 永野 雅大 (立会)				島田 仁(PC)				
指導者講習会	総務・資料販売	8月21日	◎倉成 俊之	杉山 栄樹	早川 周一	永野 雅大	浅岡 宏二	岩田 靖史	小原 啓雅	藤田 涼平	
経験別剣道大会 (はじめ杯)	運営・進行	12月27日	◎小島 武文 倉成 俊之	杉山 栄樹 小林 一平	早川 周一 永野 雅大	田中 隆宏	関谷 正文 竹内 佳澄	岩田 靖史 小原 啓雅	大橋 剛男	土屋 航大	
ポスター	回収・取り纏め		◎永野 雅大 倉成 俊之	杉山 栄樹 小林 一平	早川 周一 小島 武文	田中 隆宏	島田 仁 高橋 香 坂本 美佐子				
審判技能向上のための実技研修会	運営・進行	5月7日 6月23日 1月20日	◎永野 雅大 倉成 俊之	杉山 栄樹 小林 一平	早川 周一 小島 武文	田中 隆宏	専門委員の方、全員が対象になります。				

※部員登録番号は毎年変更されますので、令和7年度登録用紙を新規にダウンロードし、入力・送信して下さい。

 の中のみ、入力をして下さい。

[illegible]

- ★“現段級位受領年月日”は全剣連の HP で検索ができます。間違いのないよう、よろしくお願いします。

5月30日(金)までに提出をお願い致します。

高校剣道連盟会費について

- 1 登録は、剣道部顧問及び、部員全員が行う。会費納入のないものは、高校剣道連盟の段級審査会の受験資格がありません。
- 2 登録用紙に男子、女子の順で行をあげずに必要事項を記入する。
- 3 登録用紙の提出は、ホームページから書式をダウンロードし、電子データはホームページの登録フォームから添付ファイルにて送信してください。その際のファイル名は学校名をお願いいたします。
- 4 郵便振替払込金受領証のコピーを会費納入書裏面中央に貼付する。
- 5 追加登録をする場合には、最初の登録時と同様に行ってください。追加登録者の必要事項を記入し、ホームページの登録フォームから添付ファイルで送信してください。会費納入書を越谷西高校中阪まで郵送してください。その後の追加登録も同様にして下さい。

高校剣道連盟会費納入方法について

- 1 会費は1人 1,200円。剣道部顧問及び、部員全員が納入する。
- 2 会費納入方法
 - 1) 高校剣道連盟の用意する郵便局の払込金受入票に必要事項を記入し郵便局に振り込む。
 - 2) 払込人住所氏名欄に、学校の郵便番号、住所、校名、顧問氏名、電話番号。通信欄に、顧問数、男子部員数、女子部員数、合計人数を記入する。
払込合計人数と、登録用紙に記載された人数が合うよう注意する。
- 4 郵便振替払金受領証コピーを会費納入書裏面中央に張り付け提出して下さい。会費納入書はホームページよりダウンロードして下さい。
- 5 登録、納入方法の問い合わせ先
越谷西高等学校 高校剣道連盟 中 阪 絹 子
住所〒343-0801 越谷市野島460-1 TEL048-977-4155
FAX 084-973-1183

払込金受入票記入控え

払込人住所氏名欄記載事項		通信欄記載事項	
学校の郵便番号 _____ 学校の住所 _____ 学校名 _____ 顧問氏名 _____ 学校の電話番号 _____		合計人数 _____名 顧問登録数 _____名 男子登録数 _____名 女子登録数 _____名	
納入金額		郵便振替 口座番号 00520-0-979 加入者名 埼玉県剣道連盟高校支部	

令和7年度 高校剣道連盟会員登録申込書学校番号

No	東部地区校名	No	西部地区校名	No	南部地区校名	No	北部地区校名
101	春日部	201	川越	301	浦和	401	熊谷
102	春日部女子	203	川越女子	302	川口	402	熊谷女子
103	久喜	205	飯能	303	浦和第一女子	405	本庄
104	不動岡	207	朝霞	304	浦和西	406	児玉
105	越ヶ谷	208	狭山緑陽	305	大宮	407	秩父
106	草加	209	坂戸	306	蕨	408	小鹿野
109	越谷北	210	豊岡	307	戸田翔陽	409	深谷
110	誠和福祉	211	所沢	309	与野	410	進修館
111	吉川美南	212	和光	310	上尾	411	鴻巣
112	八潮	213	越生	311	川口北	412	寄居城北
113	蓮田松韻	215	新座	312	上尾鷹の台	414	熊谷西
114	越谷南	216	日高	314	大宮武蔵野	415	深谷第一
116	栗橋北彩	217	所沢北	315	上尾南	420	熊谷農業
117	三郷	218	志木	316	浦和北	421	秩父農工科学
118	草加南	219	川越南	317	川口東	422	児玉白楊
119	羽生第一	220	富士見	319	大宮東	424	熊谷工業
120	春日部東	224	ふじみ野	320	南稜	425	深谷商業
121	杉戸	226	飯能南	322	大宮南	426	熊谷商業
122	白岡	227	入間	323	浦和東	427	皆野
123	鷺宮	228	朝霞西	324	上尾橋	431	東京成徳深谷
124	越谷西	229	新座柳瀬	325	川口青陵	432	本庄第一
125	草加東	230	川越西	326	伊奈学園総合	433	本庄東
126	三郷北	231	所沢西	327	大宮光陵	434	早大本庄
127	庄和	232	坂戸西	328	鳩ヶ谷	435	松山
130	松伏	233	所沢中央	329	いずみ	436	松山女子
132	越谷東	234	鶴ヶ島清風	330	川口工業	437	滑川総合
133	宮代	235	狭山清陵	331	浦和工業	438	鳩山
134	草加西	236	川越初雁	332	大宮工業	441	東農大三
135	八潮南	237	入間向陽	333	浦和商业	442	桶川
136	久喜北陽	239	芸術総合	334	大宮商業	444	桶川西
137	杉戸農業	240	和光国際	335	常盤女子	445	小川
138	久喜工業	241	川越総合	337	市立浦和		
139	春日部工業	242	川越工業	338	川口市立		
140	三郷工業技術	243	狭山工業	339	市立大宮北		
141	越谷総合技術	245	新座総合	340	市立大宮西		
142	幸手桜	246	所沢商業	341	市立浦和南		
144	羽生実業	247	狭山経済	343	浦和明の星女		
145	春日部共栄	248	市立川越	344	浦和学院		
147	昌平	249	筑波大坂戸	345	浦和実業		
148	獨協埼玉	250	秋草学園	346	浦和ルーテル		
149	花咲徳栄	252	武蔵越生	347	大宮開成		
150	開智未来中高	253	川越東	349	浦和麗明		
151	叡明	254	慶応志木	350	埼玉栄		
		255	埼玉平成	351	栄東		
		256	狭山ヶ丘	352	秀明英光		
		257	秀明	353	淑徳与野		
		258	自由の森学園	354	武南		
		259	城西川越	355	国際学院		
		260	城北埼玉	356	栄北		
		261	西武学園文理	357	岩槻		
		262	西武台	358	岩槻北陵		
		263	聖望学園	359	岩槻商業		
		265	東野	360	開智		
		266	星野	361	開智中高		
		267	細田学園				
		268	山村学園				
		269	山村国際				
		270	立教新座				

2025年度 総務部役割分担

昨年からの変更は字体を太文字に変えています。

※ 総務部としての常任委員：小久保・梅澤・山口・齋藤・上野 高校剣道連盟会計役員(会計)：中阪 地区委員長梓：森
 ※ 会計担当として専門部長から任命：加藤・山田 HP担当として専門部長から任命：古井

役割	責任者	担当		担当 必要 人数	役割分担	
要覧作成	梅澤	古井 渡部		2	剣道専門部要覧の作成。	
派遣文書	森	東	楢井	各地区1	派遣文書の通知。 文書送付先の4名に到着の連絡をして欲しい。 各部の文書は各部で作成。それを 森 へ回し、発番取得。	
		西	大隈			
		南	穴戸			
		北	山口			
各種調査	梅澤	東	中阪	4	人口調査・中学校剣道経験者継続人数・段位調査の集計。 人口調査は、高体連への報告のため。 再任用顧問(フルタイム)・非常勤の調査。 段位調査は、剣連の報告のため。	
		西	小針			
		南	上野			
		北	森			
会議書記	齋藤	山田		1	常任委員会の会議録。総務の諸会議の会議録。ノートは取らずプリントに加筆。	
名簿管理	梅澤	東	中阪	各地区1	役員顧問名簿の作成・管理。	
		西	小針			
		南	藤田			
		北	梅澤			
連絡網	各支部	東	中阪	各地区1	地区連絡網の作成(Mail→計報連絡など、ただし、地区の計報連絡は各地区委員長)	
		西	小針			
		南	藤田			
		北	梅澤			
顧問総会 代表者会議	全員	全員		全員	顧問総会の司会(加藤)。資料の運搬・会場設営・片付け(全員)	
記録報道	梅澤 古井	東	各支部担当	各地区	大会記録の管理、新聞社への原稿提供、高体連への報告。 新聞社への原稿提供：小針、高野(競技部) 高体連への報告：小針、齋藤 剣道雑誌への記事提供：競技部 各地区の大会記録をHPに掲載するため、古井と競技部へ報告する。	
		西				
		南				
		北				
賞状・賞品	中阪	上野、穴戸、土屋		3	賞状・賞品の準備。	
ホームページ	古井	梅澤、持田か、倉島、近藤か		4	HPの管理。大会写真撮影(決勝のみ)。各部での連絡は活用可。公式文書は禁	
動画配信調整	山口	森		1	動画配信を希望する業者が委員長に連絡し、委員長から連絡を受けて調整する	
埼玉県 剣道大会 総務	中阪 上野	加藤、齋藤、小針		3	大会総務、剣連との連絡。 剣連との連絡の徹底が必要。	
運営負担金 徴収	加藤	男子:齋藤、渡部、小谷、青山、土屋		4	大会運営負担金の徴収集計、納入。	
		女子:山田、中阪、小口、櫛田、近藤か		4		
退職者確認	齋藤	上野、長谷川		2	退職者の確認。	
救護 (看護師派遣担当)	加藤 (県大会)	山口 (地区)	東	中阪	各地区1	救急箱の維持・管理。大会時の看護師の対応、連絡。 平成27年度より県大会における看護師派遣。 令和6年度より各地区大会における看護師派遣。 県救急箱(土屋)
			西	山田		
			南	土屋		
			北	齋藤		
警備	齋藤	審判、試合場役員でない先生方 大会当日、ステージ右の部屋 に集合。当日確認			会場内の警備(小谷、安藤、三浦、近藤、山崎) 腕章保管(齋藤) 更衣室の使用場所で、競技部との連携が必要。 女子の大会日に於ける、更衣室関連の警備に女性教師の人数の確認・配置。 当日の競技部割り振りにて担当決定。	
高校剣道連盟 会計	中阪	小久保、上野		2	高校剣道連盟会計管理。	
高体連 会計	加藤	山田、齋藤		2	大会会計、高体連との予算折衝。 消耗品に関しては、総務部(会計)に相談をしてからの購入。	

令和7年度
埼玉県高体連剣道専門部行事予定

2025/4/16
12:41
現在

4月	行事名	会場	5月	行事名	会場	6月	行事名	会場	7月	行事名	会場	8月	行事名	会場	9月	行事名	会場
1	火		1	木		1	日		1	火		1	金		1	月	
2	水		2	金		2	月		2	水		2	土		2	火	
3	木		3	土		3	火		3	木		3	日		3	水	
4	金		4	日		4	水		4	金		4	月		4	木	
5	土		5	月		5	木		5	土		5	火		5	金	
6	日		6	火		6	金	関東大会 茨城県	6	日		6	水		6	土	
7	月		7	水	関東県予選男女個人	7	土	関東大会 茨城県	7	月		7	木	全国高校総体 広島県	7	日	
8	火		8	木		8	日	関東大会 茨城県	8	火		8	金	全国高校総体 広島県	8	月	
9	水		9	金		9	月		9	水		9	土	全国高校総体 広島県	9	火	
10	木		10	土		10	火		10	木		10	日	全国高校総体 広島県	10	水	
11	金		11	日		11	水	全国県予選顧問会議 スポ総	11	金		11	月		11	木	
12	土		12	月	関東県予選男子団体	12	木		12	土		12	火	昇段審査 県武道館	12	金	
13	日	支部団体戦会場 東部・(19)羽生第一 西部・(19)日高 南部・(19)伊奈学園 北部・(19)寄居町体育館	13	火	関東県予選女子団体	13	金		13	日	全日本都道府県女子 東京都	13	水		13	土	
14	月		14	水		14	土		14	月		14	木		14	日	
15	火		15	木		15	日		15	火		15	金		15	月	
16	水		16	金		16	月		16	水		16	土		16	火	
17	木		17	土	国スポ1次選考会 城北埼玉	17	火		17	木		17	日		17	水	
18	金	支部個人戦会場 東部・(20)羽生第一 西部・(20)鶴ヶ島清風 南部・(20)大宮東 北部・(20)寄居町体育館	18	日		18	水		18	金		18	月		18	木	
19	土		19	月		19	木		19	土		19	火		19	金	
20	日		20	火		20	金	全国県予選男女個人 所沢市民体育館	20	日		20	水		20	土	
21	月		21	水		21	土		21	月		21	木	指導者講習会 県武道館	21	日	
22	火		22	木		22	日		22	火		22	金		22	月	
23	水		23	金		23	月	全国県予選男子団体	23	水		23	土	国スポ関東ブロック 群馬県	23	火	
24	木		24	土		24	火	全国県予選女子団体	24	木		24	日		24	水	
25	金	関東県予選顧問総会 スポ総	25	日		25	水		25	金		25	月		25	木	
26	土		26	月		26	木		26	土		26	火		26	金	
27	日		27	火		27	金		27	日		27	水		27	土	
28	月		28	水		28	土	国スポ最終選考会 淑徳与野	28	月		28	木		28	日	
29	火	全日本都道府県対抗 和歌山	29	木		29	日	1級審査 スポ総	29	火		29	金		29	月	第79回 国スポ 滋賀県
30	水		30	金		30	月		30	水		30	土		30	火	第79回 国スポ 滋賀県
			31	土					31	木		31	日				

令和7年度
埼玉県高体連剣道専門部行事予定

2025/4/16
12:41
現在

10月	行事名	会場	11月	行事名	会場	12月	行事名	会場	1月	行事名	会場	2月	行事名	会場	3月	行事名	会場
1 水	第79回 国スポ	滋賀県	1 土			1 月			1 木			1 日			1 日		
2 木			2 日			2 火			2 金			2 月			2 月		
3 金			3 月			3 水			3 土			3 火			3 火		
4 土			4 火			4 木			4 日			4 水			4 水		
5 日			5 水	支部新人大大会会場 東部・(2)久喜北陽 西部・(3)城北埼玉 南部・(1)浦和 北部・(1)寄居町体育館		5 金			5 月			5 木			5 木		
6 月			6 木			6 土			6 火	昇段審査	県武道館	6 金			6 金		
7 火			7 金			7 日			7 水			7 土	栃木県交流戦	未定	7 土		
8 水			8 土			8 月			8 木			8 日			8 日		
9 木			9 日			9 火			9 金			9 月			9 月		
10 金			10 月			10 水			10 土			10 火			10 火		
11 土			11 火			11 木			11 日			11 水	埼玉県強化錬成会	県武道館	11 水		
12 日			12 水			12 金			12 月			12 木			12 木		
13 月			13 木			13 土			13 火			13 金			13 金		
14 火			14 金			14 日			14 水	新人大大会代表者会議	県武道館	14 土			14 土		
15 水			15 土			15 月			15 木			15 日			15 日		
16 木			16 日			16 火			16 金			16 月			16 月		
17 金			17 月			17 水			17 土			17 火			17 火		
18 土			18 火	埼玉県剣道大会「高校の部」	県武道館	18 木			18 日			18 水			18 水		
19 日			19 水			19 金			19 月	新人大大会男子団体	県武道館	19 木			19 木		
20 月			20 木			20 土			20 火	新人大大会女子団体	県武道館	20 金			20 金		
21 火			21 金			21 日			21 水			21 土			21 土	国スポ強化	川越高
22 水			22 土			22 月			22 木			22 日			22 日		
23 木			23 日			23 火			23 金			23 月			23 月		
24 金			24 月			24 水			24 土			24 火			24 火		
25 土			25 火			25 木			25 日			25 水			25 水		
26 日	1級審査	スポ総	26 水			26 金			26 月			26 木			26 木	全国選抜大会	愛知県
27 月			27 木			27 土	剣道経験別大会（はじめ杯）	県武道館	27 火			27 金			27 金	全国選抜大会	愛知県
28 火			28 金			28 日			28 水			28 土			28 土	全国選抜大会	愛知県
29 水			29 土	学校剣道連盟研修会	未定	29 月			29 木						29 日		
30 木			30 日			30 火			30 金						30 月		
31 金						31 水			31 土	中高合同強化練習会	久喜工業				31 火		

各提出書類について

顧問の先生は各行事ごとに提出をお願いします。
書類はHPからダウンロードして使用してください。

1. HPで登録するもの

- ① 顧問登録 締切 4月24日（木）
- ② 部員登録 締切 5月30日（金） 登録后会費納入

2. 昇段審査申込について

- 8月審査会 インターハイ予選時に顧問が申込
- 1月審査会 埼玉県剣道大会時に顧問が申込
- 必要書類 ①個人申込書 ②団体申込書

3. 行事一覧

月	日	曜	行事名	書類	備考
4			春季支部大会代表者会議・顧問総会	大会申込書	HPからダウンロード
4	19	土	春季支部大会団体	オーダー表 ※短冊	大会要項確認
	20	日	春季支部大会個人		
4	25	金	関東大会県予選会 顧問総会・顧問会議	大会参加申込書	HPからダウンロード
5	7	水	関東大会県予選会男女個人	個人戦個票	HPからダウンロード
5	12	月	関東大会県予選会男子団体	オーダー表 ※短冊	資料1確認
	13	火	関東大会県予選会女子団体		HPからダウンロード
6	11	水	インターハイ県予選会顧問会議	大会参加申込書.xlsx 大会運営負担金.xls 人口調査用紙.doc 会費納入書.docx	HPからダウンロード 関係書類 合同チームは大会運営負担金を確認してください
6	20	金	インターハイ県予選会男女個人	個人戦個票	HPからダウンロード
6	23	月	インターハイ県予選会男子団体	オーダー表 ※短冊	資料1確認
	24	火	インターハイ県予選会女子団体		HPからダウンロード
6	29	日	1級審査会(高体連)	要項・HP確認	当日申込
8	12	火	昇段審査(高体連)	要項・HP確認	
10	26	日	1級審査会(高体連)	要項・HP確認	当日申込
11	1	土	秋季支部新人大会団体	大会参加込書(顧問総会時・郵送)	大会要項確認
	2	日	南部は1日、東・北は2日	オーダー表 ※短冊	HPからダウンロード
	3	月	西部は未定		
11	18	火	埼玉県剣道大会(高校の部)個人	個人戦個票	HPからダウンロード
12	27	土	剣道経験別大会(はじめ杯)	要項・HP確認	
1	6	火	昇段審査(高体連)	要項・HP確認	HPからダウンロード
1	14	水	県新人大会代表者会議	大会参加申込書 大会運営負担金	HPからダウンロード
1	19	月	県新人大会男子団体	掲示用オーダー用紙 ※短冊	資料2確認
	20	火	県新人大会女子団体	フリーオーダー	HPからダウンロード

高体連剣道専門部HP「各提出書類一覧」

★ 代表者会議には、要覧をご持参下さい

埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部連絡先 ※変更になる場合があります。

全般について

委員長 栗原 洋右 (川口市立高校)
Tel048-483-5917 Fax048-262-5081

支部行事について

東部 松井 俊之 (県立越谷東高校)
Tel048-966-8566 Fax048-960-1186

西部 山本 隆浩 (県立川越高校)
Tel049-222-0224 Fax049-229-1051

南部 蒔田 正人 (埼玉栄高校)
Tel048-624-6488 Fax048-622-3068

北部 森 俊幸 (県立深谷商業高校)
Tel048-532-8881 Fax048-530-1081

大会について

勝間 健 (県立越谷南高校)
Tel048-988-5161 Fax048-961-1180

審査について

杉山 栄樹 (秀明高校)
Tel049-232-6611 Fax049-232-6614

強化について

平井 健輔 (淑徳与野高校)
Tel048-483-5917 Fax048-262-5081

高校剣道連盟会費について

中阪 絹子 (県立越谷西高校)
Tel048-977-4155 Fax048-973-1183

総務(大会運営負担金)について

山口 雅之 (県立熊谷工業高校)
Tel048-523-3354 Fax048-520-1061

高校剣道連盟事務局

森田 一成 (県立岩槻高校)
Tel048-798-7171 Fax048-791-1500

※ 各種申込は剣道専門部ホームページからダウンロードし提出してください。

令和7年度埼玉県高体連剣道専門部顧問総会・(公財)埼剣連加盟団体高校剣道連盟総会

令和7年4月25日(金)13:45～

埼玉県立武道館

司会 加藤(常任委員)

次第

1. 剣道専門部顧問総会

- ・役員補選
- ・議長選出
- ・協議事項
- ・その他
- ・連絡事項
 - ・審判長より
 - ・委員長より
 - ・総務部
 - ・指導普及部
 - ・競技部
 - ・強化部

2. 埼玉県高校剣道連盟総会

- ・協議事項
- 役員選出
- ・令和6年度決算報告
- ・令和7年度予算(案)
- ・登録について
- ・段位審査会について
- ・事務局より

3. その他

4. 各部会(競技・強化・指導普及・総務)